

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	奄美群島農林水産物等輸送コスト支援事業					
担当部課	総合政策部離島振興課	事業実施年度	令和6年度～令和10年度			
事業主体	奄美群島12市町村	実施市町村名	奄美群島12市町村			
事業分類	① 農林水産物の輸送に要する費用の低廉化に関する ⑩ウ 奄美群島において製造された加工品の移出並びに生産される農林水産物及び製造される加工品に係る原材料等の移入に要する費用の低廉化に関する事業				交付率	7/10、5/10
事業内容	奄美群島が有する条件不利性の改善を図るため、本土と比べ割高となっている農林水産物等の輸送コストの支援を行う。					
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
	当初予算	690,237				
	補正予算	20,899				
	前年度繰越					
	翌年度繰越					
	その他増減					
	計	711,136	-	-	-	-
	執行率	93.9%	-	-	-	-
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	①奄美群島から群島外に移出する農産物(野菜等、果樹)の輸送量(t) ②奄美群島から群島外に移出する農産物(花き)の輸送量(千本) ③奄美群島から群島外へ移出する農産物(畜産物(成牛))の輸送量(頭) ④奄美群島から群島外に移出する林産物の輸送量(t) ⑤奄美群島から群島外に移出する水産物の輸送量(t) ⑥奄美地域における製造品出荷額(百万円)				
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
	目標			①30,664t ②45,457千本 ③60頭 ④3,716t ⑤4,377t ⑥23,719百万		①30,664t ②45,457千本 ③120頭 ④3,716t ⑤4,377t ⑥24,166百万
	実績	①37,955t ②47,805千本 ③20頭 ④3,762t ⑤5,151t ⑥25,012百万				
	達成度					
	達成状況の評価	【R6年度】 農林水産物等の輸送コストの支援により、共同出荷を行う出荷団体の負担を軽減し、出荷団体の生産設備の充実や安定的な販路の確保が図られた結果、畜産物以外の農林水産物については目標を上回った。畜産物については、生産体制の整備が遅れるなど、想定よりも出荷が見込まれず、目標を下回った。 【R7年度】 【R8年度】 【R9年度】 【R10年度】				
今後の取組方針	今後、市町村等との連携を強化し、補助対象者の生産振興計画に基づいた取組の着実な実施による、生産振興や産業振興を図る。					

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	奄美群島航空運賃軽減事業						
担当部課	総合政策部交通政策課	事業実施年度	令和6年度～令和10年度				
事業主体	奄美群島航空・航路運賃軽減協議会	実施市町村名	奄美群島12市町村				
事業分類	⑦ 航路及び航空路における人の往来に要する費用の低廉化に資する事業	交付率	6/10				
事業内容	奄美群島における割高な移動コストを軽減することにより、離島住民、準住民等の負担軽減を図る。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	予算の状況	当初予算	1,209,763	1,174,087			
		補正予算	▲ 123,676				
		前年度繰越					
		翌年度繰越					
		その他増減					
	計	1,086,087	1,174,087	-	-	-	
	執行額	1,081,781					
執行率	99.6%	-	-	-	-		
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	対象路線における航空輸送旅客利用者数					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標			1,169千人 (中間目標値)		1,219千人 (最終目標値)	
	実績	1,209千人					
	達成度						
	達成状況 の評価	【R6年度】	対象区間に「奄美群島－那覇間」が追加された効果等により、中間目標値を上回る実績となるなど、奄美群島住民等の負担軽減が図られた。				
		【R7年度】					
【R8年度】							
【R9年度】							
【R10年度】							
今後の取組方針	引き続き、地元市町村や事業者と連携し、本事業を通じた運賃軽減に取り組む。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	奄美群島航路運賃軽減事業						
担当部課	総合政策部交通政策課	事業実施年度	令和6年度～令和10年度				
事業主体	奄美群島航空・航路運賃軽減協議会	実施市町村名	奄美群島12市町村				
事業分類	⑦ 航路及び航空路における人の往来に要する費用の低廉化に資する事業			交付率	6/10		
事業内容	奄美群島における割高な移動コストを軽減することにより、離島住民、準住民等の負担軽減を図る。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	予算の状況	当初予算	334,123	339,258			
		補正予算	▲ 48,966				
		前年度繰越	0				
		翌年度繰越	0				
		その他増減	0				
	計	285,157	339,258	-	-	-	
	執行額	283,228					
執行率	99.3%	-	-	-	-		
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	対象路線における航路輸送旅客利用者数(離島割引の利用者数)					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標			88千人 (中間目標値)		90千人 (最終目標値)	
	実績	115千人					
	達成度						
	達成状況 の評価	【R6年度】	対象区間に「奄美群島～沖縄間」が追加された効果等により、中間目標値を上回る実績となるなど奄美群島住民等の負担軽減が図られた。				
		【R7年度】					
【R8年度】							
【R9年度】							
【R10年度】							
今後の取組方針	引き続き、地元市町村や事業者と連携し、本事業を通じた運賃軽減に取り組む。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	奄美群島誘客・周遊促進事業						
担当部課	総合政策部交通政策課	事業実施年度	令和6年度～令和10年度				
事業主体	奄美群島航空・航路運賃軽減協議会	実施市町村名	奄美群島12市町村				
事業分類	④ 観光旅客の来訪及び滞在の促進に資する事業			交付率	6/10		
事業内容	入込客数の回復に加え、奄美群島全体への周遊促進、外国人観光客の受入、DX等新技術の活用等によりサステナブルツーリズムの推進を図る。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	当初予算	120,803	120,803				
	補正予算	0					
	前年度繰越						
	翌年度繰越						
	その他増減						
	計	120,803	120,803	-	-	-	
	執行額	120,300					
執行率	99.6%	-	-	-	-		
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	対象路線における航空輸送旅客利用者数 対象路線における航路輸送旅客利用者数					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標			(航空)388千人 (航路)102千人 (中間目標値)		(航空)404千人 (航路)122千人 (最終目標値)	
	実績	(航空)351千人 (航路)231千人					
	達成度						
	達成状況の評価	【R6年度】	航空路では対象路線で一定期間の運休が生じたこともあり、利用者が対前年度比で減少したが、航路は対前年度比で増加し、通年での交流が図られた。				
		【R7年度】					
【R8年度】							
【R9年度】							
【R10年度】							
今後の取組方針	引き続き、地元市町村や事業者と連携し、本事業を通じた広報宣伝等に取り組む。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	奄美群島誘客・周遊促進事業						
担当部課	—	事業実施年度	令和6年度～令和10年度				
事業主体	奄美群島広域事務組合	実施市町村名	奄美群島12市町村				
事業分類	④ 観光客の来訪及び滞在の促進に資する事業			交付率	6/10		
事業内容	世界自然遺産登録地域を含む奄美群島国立公園において、デジタル技術を活用して、観光客の動態データを取得するとともに、取得したデータを分析した上で、分析結果を講習会等を実施することで、奄美群島全体への持続可能な観光振興を図るとともに、観光を通じて奄美群島全体の活性化を図り、また、旅行商品を割引することで、奄美群島への誘客・周遊を促進する。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	当初予算	78,247					
	補正予算						
	前年度繰越						
	翌年度繰越						
	その他増減						
	計	78,247	—	—	—	—	
	執行額	77,149					
執行率	98.6%	—	—	—	—		
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	観光収入額					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標 [単位:億円]			520 (中間目標値)		603 (最終目標値)	
	実績 [単位:億円]	313					
	達成度						
	達成状況 の評価	【R6年度】	世界自然遺産登録地域を含む奄美群島国立公園における持続可能な観光振興を図るため、奄美群島への誘客・周遊を促進する旅行商品の割引や、新たなツアーの造成・割引を実施した。また、観光客の動態データを把握するためにスポットデータを活用した調査を行うとともに、その分析結果を活用するための講習を開催し、地域における観光振興の基盤整備につなげた。				
		【R7年度】					
【R8年度】							
【R9年度】							
【R10年度】							
今後の取組方針	今後は、スポットデータ等による観光客動態の把握・分析を一層進め、その成果を地域事業者や関係機関と共有することで、持続可能な観光振興に資する施策の検討につなげる。また、奄美群島全体を周遊できる旅行商品の造成や販売促進を継続し、旅行者の利便性向上と各島への誘客拡大を図る。さらに、割引事業を通じて得られた効果を検証しつつ、地域経済への波及を最大化するための効果的な支援手法を検討していく。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	奄美・沖縄連携交流促進事業						
担当部課	総合政策部交通政策課	事業実施年度	令和6年度～令和10年度				
事業主体	奄美群島航空・航路運賃軽減協議会	実施市町村名	奄美群島12市町村				
事業分類	④ 観光旅客の来訪及び滞在の促進に資する事業			交付率	6/10		
事業内容	奄美群島と沖縄という歴史的・文化的につながりの深い両地域における調和ある振興のために、移動コストを軽減し、両地域の住民等の交流を促進する。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	当初予算	55,547	55,198				
	補正予算	▲ 8,352					
	前年度繰越						
	翌年度繰越						
	その他増減						
	計	47,195	55,198	-	-	-	
	執行額	43,601					
執行率	92.4%	-	-	-	-		
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	対象路線における航空輸送旅客利用者数 対象路線における航路輸送旅客利用者数					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標			(航空)77千人 (航路)51千人 (中間目標値)		(航空)80千人 (航路)60千人 (最終目標値)	
	実績	(航空)87千人 (航路)59千人					
	達成度						
	達成状況 の評価	【R6年度】	航空路・航路ともに対前年度比で増加し、両地域の交流が図られた。				
		【R7年度】					
【R8年度】							
【R9年度】							
【R10年度】							
今後の取組方針	引き続き、沖縄県や奄美群島市町村、事業者と連携し、本事業を通じた運賃軽減に取り組む。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	奄美群島誘客・周遊促進事業(「奄美・沖縄」世界自然遺産登録観光連携事業)						
担当部課	観光・文化スポーツ部PR観光課	事業実施年度	令和4年度～令和6年度				
事業主体	奄美群島航空・航路運賃軽減協議会	実施市町村名	奄美群島12市町村				
事業分類	④ 観光旅客の来訪及び滞在の促進に資する事業			交付率	6/10		
事業内容	世界自然遺産登録となった「奄美・沖縄」の連携体制を活用し、遺産登録地域内の自然環境の保全と持続的利用を考慮しながら、鹿児島・沖縄両県が持つ本来の魅力発信及び世界遺産の魅力を体感できる両地域の周遊を促進し、特色を生かした継続的な誘客を図る。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	予算の状況	当初予算	5,000				
		補正予算					
		前年度繰越					
		翌年度繰越					
		その他増減					
	計	5,000	-	-	-	-	
	執行額	5,000					
執行率	100.0%	-	-	-	-		
成果目標及び達成状況	アウトカム指標	関東、関西及び沖縄から奄美群島への入込客数					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標	389,000 (最終目標値)					
	実績	241,391					
	達成度	62.1%					
	達成状況の評価	【R6年度】	・「奄美・沖縄」WEBサイトのコンテンツを活用し、ファミリー層、夫婦・カップル層向けの小冊子を作成し、大都市圏においてイベント等で広報展開を実施した。 ・奄美・沖縄に近い都市圏である福岡都市圏において、世界自然遺産の魅力を訴求することで、奄美・沖縄への関心を喚起させた。 ・ツーリズムEXPOジャパンの鹿児島県・沖縄県それぞれのブースにおいて、一般向けのPR及び観光関係者との商談・情報交換を行った。				
		【R7年度】					
【R8年度】							
【R9年度】							
【R10年度】							
今後の取組方針	沖縄県と連携し、これまで制作してきた自然環境の保全と利用の両立を考慮した情報発信ツール等を活用したプロモーションや両地域への旅行の促進を図る。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	農業創出緊急支援推進事業					
担当部課	農政部農政課	事業実施年度	令和6年度～令和10年度			
事業主体	鹿児島県	実施市町村名	-			
事業分類	② 農林水産業の振興に関する事業			交付率	5/10	
事業内容	奄美群島において、島外へ出荷できなくなる流通条件の不利性や重粘土壌における栽培の不安定性の解決に向けた検討を行う。					
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
	当初予算	847				
	補正予算					
	前年度繰越					
	翌年度繰越					
	その他増減					
	計	847	-	-	-	-
	執行率	80.9%	-	-	-	-
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	①マンゴー: 追熟型良食味品種の選抜(1品種)、品質安定技術確立(1技術) ②えだまめ: 奄美の新規有望品目、えだまめの生産性向上(単収増加: kg/10a)				
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
	目標			①1 ②400kg/10a (発芽率75%) (中間目標値)		①2 ②600kg/10a (発芽率85%) (最終目標値)
	実績					
	達成度					
	達成状況の評価	【R6年度】 マンゴーは、追熟型品種(2品種)の生育特性・果実品質特性の把握に取り組んだ。えだまめは、土壌表面の硬化が発芽に及ぼす影響等を調査した。令和6年度については、アウトカム指標の実績となる数値なし。 【R7年度】 【R8年度】 【R9年度】 【R10年度】				
今後の取組方針	マンゴーでは、輸送到着後の貯蔵可能期間を調査することとしている。えだまめでは、土壌粒子の細かさや散水量、播種の深さなどが発芽に及ぼす影響の要因解析を行うこととしている。					

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	さとうきび産地活性化事業(さとうきび機械導入等支援事業)						
担当部課	農政部農産園芸課	事業実施年度	令和4年度～令和6年度				
事業主体	鹿児島県	実施市町村名	奄美群島12市町村				
事業分類	② 農林水産物の振興に関する事業				交付率	5/10 1/3	
事業内容	さとうきびの効率的・安定的な生産体制を確立するため、作業受託組織等を対象に機械整備等の支援を行う。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	当初予算	38,102					
	補正予算						
	前年度繰越						
	翌年度繰越						
	その他増減						
	計	38,102	-	-	-	-	
	執行額	36,396					
執行率	95.5%	-	-	-	-		
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	適期管理による単収の向上(kg/10a)					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標	5,737	5,737 (最終目標値)				
	実績	5,498					
	達成度	95.8					
	達成状況 の評価	【R6年度】	機械導入等の支援により、さとうきびの適期管理が図られた。				
		【R7年度】					
【R8年度】							
【R9年度】							
【R10年度】							
今後の取組方針	さとうきびの効率的・安定的な生産体制を確立するため、引き続き、作業受託組織等を対象に新規機械導入や機能向上の支援を行う。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	ハブ対策事業 (ハブ駆除対策事業)						
担当部課	保健福祉部薬務課	事業実施年度	令和6年度～令和10年度				
事業主体	鹿児島県	実施市町村名	奄美大島・加計呂麻島・請島・与路島・徳之島				
事業分類	⑥ 自然環境の保全及び再生に関する事業		交付率	5/10			
事業内容	住民の安全な生活環境を確保するとともに、世界自然遺産登録後の取組等も視野に入れ、ハブの個体群調査と人との関わり合いを調査し、計画的なハブの駆除方法と、ハブの棲み分け(共存)を検討する。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	予算の 状況	当初予算	2,873				
		補正予算	22				
		前年度繰越					
		翌年度繰越					
		その他増減					
	計	2,895	-	-	-	-	
	執行額	2,858					
執行率	98.7%	-	-	-	-		
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標						
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標	40人以下	40人以下	40人以下 (中間目標値)	40人以下	40人以下 (最終目標値)	
	実績	49人					
	達成度	81.6%					
	達成状況 の評価	【R6年度】	咬傷者は49人で、目標を達成できなかった。				
		【R7年度】					
【R8年度】							
【R9年度】							
【R10年度】							
今後の取組方針	ハブ咬傷者数40人以下を目標として、引き続きハブに関する情報提供に努めるとともに、ハブ個体群変動調査等を行い、ハブとの棲み分けの検討を進める。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	ハブ対策事業 (ハブ咬症対策事業)						
担当部課	保健福祉部薬務課	事業実施年度	令和6年度～令和10年度				
事業主体	鹿児島県	実施市町村名	奄美大島・加計呂麻島・請島・与路島・徳之島				
事業分類	⑩ その他、奄美群島の特性に応じた産業の振興又は奄美群島における住民の生活の利便性の向上に資する事業 イ 医療の確保に関する事業			交付率	5/10		
事業内容	住人が安心して生活し活動するために、ハブの咬傷及び治療対策に万全を期し、住民の保健医療の向上に寄与する。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	予算の状況	当初予算	13,727				
		補正予算	▲ 75				
		前年度繰越					
		翌年度繰越					
		その他増減					
		計	13,652	-	-	-	-
	執行額	13,637					
	執行率	99.9%	-	-	-	-	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	ハブ咬傷による死亡者数					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標	0	0	0 (中間目標値)	0	0 (最終目標値)	
	実績	0					
	達成度	目標達成					
	達成状況 の評価	【R6年度】	ハブ咬傷による死亡者の発生はなかった。				
		【R7年度】					
【R8年度】							
【R9年度】							
【R10年度】							
今後の取組方針	ハブ咬傷による死亡者発生0を目標とし、咬傷時に備え医療機関等へ抗毒素の配備を行う。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	奄美世界自然遺産保全・活用推進事業						
担当部課	環境林務部 自然保護課 奄美世界自然遺産室	事業実施年度	令和6年度				
事業主体	鹿児島県	実施市町村名	奄美群島12市町村				
事業分類	⑥ 自然環境の保全及び再生に関する事業			交付率	5/10		
事業内容	世界自然遺産に登録された奄美の適切な保全・管理の継続的な実施に向けて、自然環境の保全と利用の両立など必要な取組を推進する。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	当初予算	51,252					
	補正予算						
	前年度繰越						
	翌年度繰越						
	その他増減						
	計	51,252	-	-	-	-	
	執行率	96.5%	-	-	-	-	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	奄美群島認定エコツアーガイド数					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標			226人 (中間目標値)		260人 (最終目標値)	
	実績	205人					
	達成度	-					
	達成状況 の評価	【R6年度】	世界遺産委員会からの要請事項への対応を図るとともに、金作原など保護が重要な地域における利用ルール運用やアマミノクロウサギのロードキル対策、世界自然遺産に登録されている奄美大島、徳之島、屋久島の高校生を対象とした自然体験型交流学习などに取り組んだ。				
		【R7年度】					
【R8年度】							
【R9年度】							
【R10年度】							
今後の取組方針	世界自然遺産登録地域の適切な保全・管理の継続的な実施に向けて、遺産としての価値の維持や自然環境の保全と利用の両立、気運の醸成など必要な取組を推進する。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	水産資源利用開発調査事業					
担当部課	商工労働水産部水産振興課	事業実施年度	令和6年度～令和10年度			
事業主体	鹿児島県	実施市町村名	—			
事業分類	② 農林水産業の振興に関する事業				交付率	5/10
事業内容	奄美群島の水産業振興を図るため、沿岸域で藻場造成や栽培漁業のための技術開発試験や調査等を行うとともに、地魚の高品質冷凍技術の開発・普及を行う。また、鮮度保持・加工技術の指導を行い、水産物の付加価値向上を図る。					
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
	当初予算	2,638	2,638	2,638	2,638	2,638
	補正予算					
	前年度繰越					
	翌年度繰越					
	その他増減					
	計	2,638	2,638	2,638	2,638	2,638
	執行額	2,638				
執行率	100.0%	-	-	-	-	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	海面漁業・養殖業の産出額				
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
	目標 [単位:百万円]	8,686		8,686 (中間目標値)		8,686 (最終目標値)
	実績 [単位:百万円]					
	達成度					
	達成状況 の評価	【R6年度】 令和6年度海面漁業・養殖業の産出額は未集計であるものの、令和5年度においては、9,026百万円であり、直近年においては達成している状況。 【R7年度】 【R8年度】 【R9年度】 【R10年度】				
今後の取組方針	地域特産種の資源増大や藻場造成、未・低利用資源の加工品開発を継続し、奄美群島全体の水産業振興に寄与する。					

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	奄美パーク展示等リニューアル事業						
担当部課	観光・文化スポーツ部PR観光課	事業実施年度	令和6年度～令和10年度				
事業主体	鹿児島県	実施市町村名					
事業分類	④ 観光客の来訪及び滞在の促進に資する事業			交付率	5/10		
事業内容	世界自然遺産登録された奄美群島の観光・情報発信の拠点にふさわしい施設として、奄美パークの改修を行う。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	予算の状況	当初予算	186,845				
		補正予算	▲ 18,503				
		前年度繰越	80,933				
		翌年度繰越					
		その他増減					
	計	249,275	-	-	-	-	
	執行額	244,957					
執行率	98.3%	-	-	-	-		
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	奄美群島の宿泊観光客数					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標		874千人 (中間目標値)			1,000千人 (最終目標値)	
	実績	962					
	達成度						
	達成状況 の評価	【R6年度】	最終目標値をわずかに達成できなかったが、奄美群島の観光客の来訪及び滞在の促進に貢献できるよう努めたい。				
		【R7年度】					
【R8年度】							
【R9年度】							
【R10年度】							
今後の取組方針	奄美大島が世界自然遺産に登録され、奄美パークは情報発信拠点施設として重要な施設であることから、引き続き着実に事業の推進を図る。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	農業創出緊急支援事業						
担当部課	—	事業実施年度	令和6年度～令和10年度				
事業主体	市町村、営農集団等	実施市町村名	瀬戸内町 外7町				
事業分類	② 農林水産業の振興に関する事業				交付率	6/10、5/10	
事業内容	奄美群島の特性に即した農業振興のため、付加価値の高い農業の推進と、台風災害に強い施設等の整備を図る。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	当初予算	66,769					
	補正予算	115,878					
	前年度繰越	273,157					
	翌年度繰越	▲ 127,494					
	その他増減						
	計	328,310	—	—	—	—	
	執行額	272,525					
	執行率	83.0%	—	—	—	—	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	奄美群島の農業算出額					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標 [単位:百万円]			35,806 (中間目標値)		37,000 (最終目標値)	
	実績 [単位:百万円]						
	達成度						
	達成状況 の評価	【R6年度】	※統計数値がしめされていないため達成度未定 引き続き本事業により、付加価値の高い農業と、台風災害に強い施設等の整備を推進し、農業産出額の増加を図る。				
		【R7年度】					
【R8年度】							
【R9年度】							
【R10年度】							
今後の取組方針	引き続き、付加価値の高い農業の推進と台風災害に強い施設等を整備し、農業の生産基盤整備を図る。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	奄美群島成長戦略ビジョン実現事業						
担当部課	—	事業実施年度	令和6年度～令和10年度				
事業主体	奄美群島広域事務組合	実施市町村名	奄美群島12市町村				
事業分類	④ 観光客の来訪及び滞在の促進に資する事業 ⑤ 製造業の振興に関する事業 ⑥ 自然環境の保全及び再生に関する事業 ⑨ 関係人口の拡大及び移住の促進に関する事業				交付率	5/10	
事業内容	奄美群島成長戦略ビジョン2033に位置づけられた3つの柱(「つなぐ宝」「稼ぐ力」「支える基盤」)を基軸として、自然と文化を守り受け継ぐとともに仕事の創出に重点を置いた産業振興を実現するため、群島一体となった施策を展開する。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	予算 の 状況	当初予算	110,938				
		補正予算					
		前年度繰越					
		翌年度繰越					
		その他増減					
	計	110,938	—	—	—	—	
	執行額	109,196					
執行率	98.4%	—	—	—	—		
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	群島民一人当たり所得水準(対鹿児島県民所得)					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標 [単位:%]			92.5 (中間目標値)		95.0 (最終目標値)	
	実績 [単位:%]						
	達成度						
	達成状況 の評価	【R6年度】	※統計数値が示されていないため達成度未定				
		【R7年度】					
【R8年度】							
【R9年度】							
【R10年度】							
今後の取組方針	令和4年度までの数値が公表されており、その数値が現時点で、最終年度目標値を上回っている状況である。令和5年度以降も数値が上昇するよう、引き続き、当該事業に取り組んでいきたい。 また、評価を行っている数値が今回評価年度の数値ではないため、令和6年度の数値が公表された際は、改めて評価を行う必要がある。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	奄美群島民間主導型産業振興モデル構築支援事業						
担当部課	—	事業実施年度	令和6年度～令和10年度				
事業主体	奄美群島広域事務組合	実施市町村名	奄美群島12市町村				
事業分類	④ 観光客の来訪及び滞在の促進に資する事業 ⑤ 製造業の振興に関する事業 ⑨ 関係人口の拡大及び移住の促進に関する事業				交付率	5/10	
事業内容	地域課題の解決に取り組むチャレンジ人材を育成するため、事業者が取組む新サービス、新商品開発等や新規起業、事業拡大に係る経費に対し支援を行う。 また、奄美群島内で積極的に活動して共有するとともに、島中及び各島同士の横のネットワークを構築するため事業者の発表の場を設ける。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	予算 の 状 況	当初予算	24,012				
		補正予算					
		前年度繰越					
		翌年度繰越					
		その他増減					
	計	24,012	—	—	—	—	
	執行額	22,741					
執行率	94.7%	—	—	—	—		
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	奄美群島内における総生産額(名目)					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標 [単位:百万円]			354,059 (中間目標値)		355,955 (最終目標値)	
	実績 [単位:百万円]						
	達成度						
	達成状況 の評価	【R6年度】	※統計数値が示されていないため達成度未定				
		【R7年度】					
【R8年度】							
【R9年度】							
【R10年度】							
今後の取組方針	令和4年度までの数値が公表されており、その数値が現時点で、最終年度目標値を上回っている状況である。令和5年度以降も数値が上昇するよう、引き続き、当該事業に取り組んでいきたい。 また、評価を行っている数値が今回評価年度の数値ではないため、令和6年度の数値が公表された際は、改めて評価を行う必要がある。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	奄美群島観光しまづくりプラン推進事業						
担当部課	—	事業実施年度	令和6年度～令和10年度				
事業主体	奄美群島広域事務組合	実施市町村名	奄美群島12市町村				
事業分類	④ 観光客の来訪及び滞在の促進に資する事業 ⑨ 関係人口の拡大及び移住の促進に関する事業				交付率	5/10	
事業内容	観光客の来訪を促進するため、一般消費者への旅行喚起施策を実施するとともに、キャリア及び旅行会社と連携した旅行商品造成活性化施策及び物産面のブランディング施策を実施する。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	当初予算	52,147					
	補正予算						
	前年度繰越						
	翌年度繰越						
	その他増減						
	計	52,147	—	—	—	—	
	執行額	52,143					
	執行率	100.0%	—	—	—	—	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	観光客一人当たりの消費額					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標 [単位:円]			79,658 (中間目標値)		85,000 (最終目標値)	
	実績 [単位:円]	69,557					
	達成度						
	達成状況 の評価	【R6年度】	物産展等を開催するとともに、大都市圏における旅行説明会や観光イベントへの出店、FAMトリップの開催を通じ、旅行者、一般消費者にそれぞれターゲットを絞ったアピールを実施出来た。併せて観光客の満足度等を図るためアンケートを引き続き実施した。				
		【R7年度】					
		【R8年度】					
		【R9年度】					
		【R10年度】					
今後の取組方針	奄美群島観光物産協会や沖縄との連携を進め観光交流人口増加に向けた施策を積極的に展開する。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	奄美群島移住支援事業						
担当部課	—	事業実施年度	令和6年度～令和10年度				
事業主体	奄美群島広域事務組合	実施市町村名	奄美群島12市町村				
事業分類	⑨ 関係人口の拡大及び移住の促進に関する事業				交付率	5/10	
事業内容	奄美群島へ人材を呼び込むため、官民一体となった協議会を開催するとともに、移住支援や空き家対策に関する情報を発信する。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	当初予算	5,220					
	補正予算						
	前年度繰越						
	翌年度繰越						
	その他増減						
	計	5,220	—	—	—	—	
	執行額	5,190					
執行率	99.4%	—	—	—	—		
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	移住体験事業参加者のうち移住した者の数					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標 [単位:人]			43 (中間目標値)		54 (最終目標値)	
	実績 [単位:人]	10					
	達成度						
	達成状況 の評価	【R6年度】	R5年度は5組17名であったのに対し、R6年度は5組10名の移住実績となった。今後も市町村と連携を図りながら年間を通じて、奄美群島全体の移住相談ならびに移住支援の情報発信を行っていく。				
		【R7年度】					
【R8年度】							
【R9年度】							
【R10年度】							
今後の取組方針	移住者ならびに交流人口の増加を図るため、都市部で開催される移住・交流フェアに参加するとともに、移住体験プログラムの周知や移住者の受け入れ体制整備のため空き家対策にも継続して取り組んでいく。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	奄美群島エコツーリズム推進事業						
担当部課	—	事業実施年度	令和6年度～令和10年度				
事業主体	奄美群島広域事務組合	実施市町村名	奄美群島12市町村				
事業分類	④ 観光客の来訪及び滞在の促進に資する事業 ⑥ 自然環境の保全及び再生に関する事業				交付率	5/10	
事業内容	「環境保全」「地域振興」「観光振興」のバランスを取りながら発展を目指すエコツーリズムの推進のため、ガイド技術等に関する講習会や課題把握等のためのモニタリング調査を実施する。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	当初予算	16,426					
	補正予算						
	前年度繰越						
	翌年度繰越						
	その他増減						
	計	16,426	—	—	—	—	
	執行額	16,051					
執行率	97.7%	—	—	—	—		
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	奄美群島エコツーリズム推進協議会が認定したガイドの人数					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標 [単位:人]			226 (中間目標値)		260 (最終目標値)	
	実績 [単位:人]	205					
	達成度						
	達成状況 の評価	【R6年度】	認定エコツアーガイドの新規育成、また認定後3年を経過したものには更新講習を実施し、エコツーリズム推進に必要な人材の育成を行った。(認定:29名、更新:27名)				
		【R7年度】					
【R8年度】							
【R9年度】							
【R10年度】							
今後の取組方針	奄美群島認定エコツアーガイドの育成に引き続き取組みつつ、認定ガイドの質の向上に向けた要件の見直しを検討している。また、エコツーリズムの推進に向けた各島の課題抽出と解決に向けた取組みを検討し、自然観光資源の保全と活用に向けて取組む。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	奄美群島地域通訳案内士育成事業						
担当部課	—	事業実施年度	令和6年度～令和10年度				
事業主体	奄美群島広域事務組合	実施市町村名	奄美群島12市町村				
事業分類	④ 観光客の来訪及び滞在の促進に資する事業				交付率	5/10	
事業内容	近年の奄美群島の認知度の拡大及び、大都市圏国際空港からの直行便就航による交流人口の多様化に対応した受入体制の構築を図るため、外国人観光客に奄美群島の魅力を正しく伝えられる奄美群島地域通訳案内士を育成する。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	予算 の 状況	当初予算	13,133				
		補正予算					
		前年度繰越					
		翌年度繰越					
		その他増減					
		計	13,133	—	—	—	—
	執行額	13,070					
	執行率	99.5%	—	—	—	—	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	外国人観光客の受入を担う奄美群島地域通訳案内士の登録者数					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標 [単位:人]		224 (中間目標値)			291 (最終目標値)	
	実績 [単位:人]	168					
	達成度						
	達成状況 の評価	【R6年度】	地域通訳案内士育成研修を開催し、奄美群島地域通訳案内士の育成を行った。 <登録者数> 英語7名				
		【R7年度】					
【R8年度】							
【R9年度】							
【R10年度】							
今後の取組方針	外国人観光客に奄美群島の魅力を正しく伝えられる奄美群島地域通訳案内士育成を推進し、受け入れ態勢の強化を図る。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	観光拠点連携情報発信事業						
担当部課	—	事業実施年度	令和6年度～令和10年度				
事業主体	(一社)あまみ大島観光物産連盟	実施市町村名	奄美大島5市町村				
事業分類	④ 観光旅客の来訪及び滞在の促進に資する事業			交付率	5/10		
事業内容	奄美大島における観光客の満足度の向上を図るため、DMOプロジェクトリーダーを司令塔とした観光コンテンツの造成や観光客向けの情報発信を行う。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	予算 の 状 況	当初予算	10,000				
		補正予算					
		前年度繰越					
		翌年度繰越					
		その他増減					
	計	10,000	—	—	—	—	
	執行額	10,000					
執行率	100.0%	—	—	—	—		
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	交流人口動態調査の項目「奄美大島観光の満足度」の評価のうち「大満足」の割合					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標 [単位:%]			68.7 (中間目標値)		70.3 (最終目標値)	
	実績 [単位:%]	49.3					
	達成度						
	達成状況 の評価	【R6年度】	対前年度比で+0.8ポイントと改善したものの、目標値と比較すると依然低いままである。特に、引き続き「交通」への満足度の低さが顕著。一方「宿泊・飲食・土産」についてはやや改善傾向。				
		【R7年度】					
【R8年度】							
【R9年度】							
【R10年度】							
今後の取組方針	引き続き、満足度調査の項目(宿泊、食事、土産、交通、観光施設、自然景観、ホスピタリティ)ごとに分析、合同専門員会を通して情報の共有を図り改善に取り組む。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	持続可能な観光立島促進事業						
担当部課	—	事業実施年度	令和6年度～令和10年度				
事業主体	奄美市	実施市町村名	奄美市				
事業分類	④ 観光客の来訪及び滞在の促進に資する事業				交付率	5/10	
事業内容	奄美大島における持続可能な観光振興を実現するため、環境保全の取組を行う観光事業者を支援するほか、近年の奄美クルーズの状況を踏まえ、インバウンドにもしっかり対応できるクルーズ受入体制を構築する。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	予算 の 状況	当初予算	11,900				
		補正予算					
		前年度繰越					
		翌年度繰越					
		その他増減					
	計	11,900	—	—	—	—	
	執行額	11,884					
執行率	99.9%	—	—	—	—		
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	奄美大島への旅行で宿泊や食事、移動、体験、地域住民との交流に対する満足度(「交流人口動態調査」の「奄美大島観光の満足度」の評価のうち「大変満足」の割合)					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標 [単位:%]			68.7 (中間目標値)		70.3 (最終目標値)	
	実績 [単位:%]	49.3					
	達成度						
達成状況 の評価	【R6年度】	対前年度比で+0.8ポイントと改善したものの、目標値と比較すると依然低いままである。特に、引き続き「交通」への満足度の低さが顕著。一方「宿泊・飲食・土産」についてはやや改善傾向。					
	【R7年度】						
	【R8年度】						
	【R9年度】						
	【R10年度】						
今後の取組方針	引き続き、満足度調査の項目(宿泊、食事、土産、交通、観光施設、自然景観、ホスピタリティ)ごとに分析、合同専門員会を通して情報の共有を図り改善に取り組む。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	大和村観光機能向上事業						
担当部課	—	事業実施年度	令和6年度～令和10年度				
事業主体	大和村	実施市町村名	大和村				
事業分類	④ 観光客の来訪及び滞在の促進に資する事業				交付率	5/10	
事業内容	島外観光客向けの情報発信の強化を図るため、観光情報誌や観光案内板の整備を行う。また、大島在住者を対象とした観光キャンペーンを実施する。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	予算 の 状況	当初予算	11,663				
		補正予算					
		前年度繰越					
		翌年度繰越					
		その他増減					
	計	11,663	—	—	—	—	
	執行額	11,200					
執行率	96.0%	—	—	—	—		
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	村内での体験事業・交流イベント開催による受入人数					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標 [単位:千人]			3 (中間目標値)		5 (最終目標値)	
	実績 [単位:千人]	1.1					
	達成度						
	達成状況 の評価	【R6年度】 誘客を促進するため、観光情報発信や観光誘客キャンペーンを実施することにより、宿泊と体験を結ぶ取組が展開できた。 新たに、都市部からの交流・関係人口の構築を図るため、大和村ワーキングホリデー事業を実施し、6名の方が2週間滞在し、農業体験や伝統文化・島暮らしを体験通じて地域住民らとの交流を図った。 【R7年度】 【R8年度】 【R9年度】 【R10年度】					
今後の取組方針	令和6年度に奄美大島発の天然温泉複合施設が本村に開園し、令和7年度には国の特別天然記念物であるアマミノクロウサギの飼育研究及び展示を行う施設「アマミノクロウサギミュージアムQuru Guru」が開所を迎えることで、今後観光客の増加が期待されることから、本村の情報発信による誘客の促進と観光外貨を稼ぐため、温泉施設とQuru Guru・村内宿泊・体験を有機的に結ぶ取り組みを加速させることにより、観光振興を図る。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	交流人口拡大に向けた持続可能なピンポイント戦略事業						
担当部課	—	事業実施年度	令和6年度				
事業主体	宇検村	実施市町村名	宇検村				
事業分類	④ 観光客の来訪及び滞在の促進に資する事業			交付率	5/10		
事業内容	関西や関東で定住した人達で組織する奄美会(郷友会)の継続及び郷友会と村との交流拡大を図るため、若い世代を取り込むための取組を行う。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	予算の 状況	当初予算	4,500				
		補正予算					
		前年度繰越					
		翌年度繰越					
		その他増減					
		計	4,500	—	—	—	—
		執行額	4,500				
	執行率	100.0%	—	—	—	—	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	人材データベースの登録人数					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標 [単位:人]	20 (最終目標値)					
	実績 [単位:人]	18					
	達成度	0.9					
	達成状況 の評価	【R6年度】	交流人口拡大のため、福岡県にて交流イベントを開催した。里帰りツアーを想定し、中学生の修学旅行を誘致・モニターツアーを行った。				
		【R7年度】					
【R8年度】							
【R9年度】							
【R10年度】							
今後の取組方針	・令和6年度は福岡県のみでのイベント開催となったため、今後は関西・関東でも開催するようにしたい。 ・里帰りツアーの開催を計画する。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	デジタルマーケティング事業						
担当部課	—	事業実施年度	令和6年度～令和10年度				
事業主体	与論町	実施市町村名	与論町				
事業分類	④ 観光客の来訪及び滞在の促進に資する事業			交付率	5/10		
事業内容	与論町の認知度の向上及び顧客層獲得を図るため、訴求力の高いPR動画を用いた広告配信を行う。また、配信やアンケート結果に基づいた分析を行い、効果的なプロモーションを行う。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	予算の状況	当初予算	6,293				
		補正予算					
		前年度繰越					
		翌年度繰越					
		その他増減					
		計	6,293	—	—	—	—
	執行額	6,293					
	執行率	100.0%	—	—	—	—	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	与論島への入込客数					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標 [単位:千人]			70 (中間目標値)		74 (最終目標値)	
	実績 [単位:千人]	67					
	達成度						
	達成状況 の評価	【R6年度】	昨年度に制作したオフシーズンの観光PR動画を中心に、YouTube広告、Facebook・Instagram広告へ配信し、観光PRを実施。加えて、冬場に開催されるイベント(十五夜踊り、ヨロンマラソン)に関する動画配信やインスタライブを継続的に実施し、冬場のヨロン島の魅力発信に繋がった。				
		【R7年度】					
【R8年度】							
【R9年度】							
【R10年度】							
今後の取組方針	次年度以降も年間を通した来訪誘客を図るため、冬場のヨロン島の魅力発信に努めるとともに冬場のヨロン島に求められている魅力等の把握に努めていく。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	地域資源活用事業						
担当部課	—	事業実施年度	令和6年度～令和8年度				
事業主体	与論町	実施市町村名	与論町				
事業分類	④ 観光客の来訪及び滞在の促進に資する事業				交付率	5/10	
事業内容	星空等をテーマにした星空ツーリズムの推進を図るために、イベントの開催、モニターツアーの実施、旅行会社等と連携したツアー商品の造成等を行う。また、光害対策や観望スポットの造成、ガイド育成などの受入体制の整備を併せて実施する。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	予算 の 状況	当初予算	1,900				
		補正予算					
		前年度繰越					
		翌年度繰越					
		その他増減					
	計	1,900	—	—	—	—	
	執行額	1,900					
執行率	100.0%	—	—	—	—		
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	星空等に関連したツアープログラムの開発数					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標 [単位:件]			6 (中間目標値)		8 (最終目標値)	
	実績 [単位:件]	10					
	達成度						
	達成状況 の評価	【R6年度】	星空観望会の実施、星空案内人養成講座の開催、光害に関する研修会の実施により星空ツーリズムの推進を図った。				
		【R7年度】					
【R8年度】							
【R9年度】							
【R10年度】							
今後の取組方針	継続した勉強会や研修会、養成講座の開催により星空ガイドの確保を図るとともに、星空ツアーと音楽鑑賞などといった星空と組み合わせたツアー造成を行うことで、星空ツーリズムの推進を図る。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	地域商品券付旅行商品造成事業						
担当部課	—	事業実施年度	令和6年度～令和10年度				
事業主体	与論町	実施市町村名	与論町				
事業分類	④ 観光客の来訪及び滞在の促進に資する事業			交付率	5/10		
事業内容	島内の滞在泊数の増加を図るため、一定期間滞在する来島者に対して町内で活用できる地域商品券を付与する。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	予 算 の 状 況	当初予算	10,000				
		補正予算					
		前年度繰越					
		翌年度繰越					
		その他増減					
		計	10,000	—	—	—	—
	執行額	10,065					
	執行率	100.7%	—	—	—	—	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	与論島内の人泊数					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標 [単位:千泊]			126 (中間目標値)		142 (最終目標値)	
	実績 [単位:千泊]	109					
	達成度						
	達成状況 の評価	【R6年度】	本町に一定の宿泊日数以上滞在する来島者に対し、町内の体験プログラム等で利用できる地域商品券を付与することで、体験プログラムの利用促進や認知度向上、旅行者の再訪やオフシーズンの来島・滞在日数の増加につなげ観光振興による地域経済の活性化を図った。				
		【R7年度】					
		【R8年度】					
		【R9年度】					
		【R10年度】					
今後の取組方針	地域商品券の付与による体験プログラムの利用促進や滞在泊数の増加による地域経済の活性化に努める。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	持続可能な観光体験プログラム造成事業						
担当部課	—	事業実施年度	令和6年度～令和10年度				
事業主体	与論町	実施市町村名	与論町				
事業分類	④ 観光客の来訪及び滞在の促進に資する事業			交付率	5/10		
事業内容	持続可能な観光を推進するため、島の伝統文化等を活かし、ありのままの島暮らしと島民との交流をテーマとした体験プログラムを造成する。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	予算の状況	当初予算	5,000				
		補正予算					
		前年度繰越					
		翌年度繰越					
		その他増減					
	計	5,000	—	—	—	—	
	執行額	5,000					
執行率	100.0%	—	—	—	—		
成果目標及び達成状況	アウトカム指標	与論島内の人泊数					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標 [単位:千泊]			126 (中間目標値)		142 (最終目標値)	
	実績 [単位:千泊]	109					
	達成度						
	達成状況の評価	【R6年度】 自然や伝統文化などを活かしたありのままの島暮らしや住民との交流ができる体験プログラムの造成・ガイド育成等を行うことで、観光による負荷を軽減しながらオフシーズンの誘客や地域への経済効果の最大化、地域文化の保全・継承や地域コミュニティの活性化を図った。 【R7年度】 【R8年度】 【R9年度】 【R10年度】					
今後の取組方針	伝統文化体験ツアーの際に、参加者へ身近に文化体験をしてもらうことや伝統文化の内容を容易に把握してもらうための解説ガイドブックを作成し、参加者しやすい環境づくりに努めていく。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	沖縄県北部地域連携振興事業						
担当部課	—	事業実施年度	令和6年度～令和10年度				
事業主体	与論町	実施市町村名	与論町				
事業分類	④ 観光客の来訪及び滞在の促進に資する事業				交付率	5/10	
事業内容	沖縄から奄美群島全体へ旅行客を誘客するため、沖縄県北部地域と連携し、両地域の自然・生活文化・産業を活かし、地域住民との交流を軸としたツアーコンテンツを造成するほか、両地域の魅力を広く発信するPRイベントやプロモーション活動を行う。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	当初予算	2,800					
	補正予算						
	前年度繰越						
	翌年度繰越						
	その他増減						
	計	2,800	—	—	—	—	
	執行額	2,939					
執行率	105.0%	—	—	—	—		
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	沖縄県本部港からの入込客数					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標 [単位:人]			6,400 (中間目標値)		7,500 (最終目標値)	
	実績 [単位:人]	7,389					
	達成度						
	達成状況 の評価	【R6年度】	生徒交流、スポーツ合宿、産業・文化・観光交流など多岐にわたる事業を実施することで相互理解を深め、地域の魅力発信や観光振興、次世代の国際性育成に寄与した。 ジャングリア開業等を見据え、本部町や今帰仁村の関係者とも広域誘客や連携について検討を行った。				
		【R7年度】					
【R8年度】							
【R9年度】							
【R10年度】							
今後の取組方針	地域の歴史・文化への理解を深め、芸能を通じた交流の促進を図っていく。また、沖縄本島北部と与論島を結ぶルートにて、地域の観光資源の魅力を実地で体験してもらい取り組みや地域で生産される農水産物、特産品の広域的な販路開拓を推進し、観光誘客の拡大及び経済活性化を図っていく。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	黒潮の森マングローブパークリニューアル事業					
担当部課	—	事業実施年度	令和6年度～令和9年度			
事業主体	奄美市	実施市町村名	奄美市			
事業分類	④ 観光客の来訪及び滞在の促進に資する事業				交付率	5/10
事業内容	国立公園指定、世界自然遺産登録を契機として市民や観光客等の満足度向上を図るため、奄美の自然や観光、道路等の防災情報を伝える施設のリニューアルを行う。					
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
	当初予算	23,118				
	補正予算					
	前年度繰越					
	翌年度繰越					
	その他増減					
	計	23,118	—	—	—	—
	執行額	23,118				
執行率	100.0%	—	—	—	—	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	利用者アンケートの項目「施設・サービス内容」の評価のうち「大変満足」の割合				
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
	目標 [単位:%]			70 (最終目標値)		
	実績 [単位:%]	80				
	達成度					
	達成状況 の評価	【R6年度】 第2駐車場からマングローブパークバス停付近までの歩行者通路及び園内の舗装並びに隣接する世界遺産センターへのスロープ設置により利用者の安全性及び利便性の向上が図られた。 【R7年度】 【R8年度】 【R9年度】 【R10年度】				
今後の取組方針	令和7年度はトイレの新設を行い、引き続き利用者満足度の向上を図る。					

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	徳之島町観光拠点施設整備事業						
担当部課	—	事業実施年度	令和6年度				
事業主体	徳之島町	実施市町村名	徳之島町				
事業分類	④ 観光客の来訪及び滞在の促進に資する事業			交付率	6/10		
事業内容	旧東天城地区への「ひとの流れを創出」し、交流人口拡大と地域活性化を図るため、世界自然遺産登録地でもあり、国立公園の近くに位置する花徳地区において体験・交流型の観光拠点施設を整備する。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	予算の状況	当初予算	4,000				
		補正予算					
		前年度繰越	59,945				
		翌年度繰越					
		その他増減					
	計	63,945	—	—	—	—	
	執行額	63,931					
執行率	100.0%	—	—	—	—		
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	拠点施設共用開始後の販促イベント実施数					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標 [単位:人]	2 (最終目標値)					
	実績 [単位:人]	2					
	達成度	100.0%					
	達成状況 の評価	【R6年度】	令和6年度については、ハード面で外構工事、ソフト面では管理運営を担う人材育成事業を行い、令和6年12月にオープンすることができた。				
		【R7年度】					
【R8年度】							
【R9年度】							
【R10年度】							
今後の取組方針	道の駅「とくのしま」が、観光の拠点として、多くの方々に親しまれ、地域の魅力を発信し続けることで今後も賑わいと活気に満ちた場所となるよう、指定管理者との連携を図る。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	町内観光資源多言語化事業						
担当部課	—	事業実施年度	令和6年度				
事業主体	伊仙町	実施市町村名	伊仙町				
事業分類	④ 観光客の来訪及び滞在の促進に資する事業				交付率	5/10	
事業内容	町内観光地点の誘客および利便性向上のため、観光案内文の多言語化、観光看板設置、看板貼替を行う。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	予算 の 状 況	当初予算	5,044				
		補正予算					
		前年度繰越					
		翌年度繰越					
		その他増減					
		計	5,044	—	—	—	—
	執行額	4,700					
	執行率	93.2%	—	—	—	—	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	徳之島への入込客数					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標 [単位:人]	130,000 (最終目標値)					
	実績 [単位:人]	133,262					
	達成度	102.5%					
	達成状況 の 評 価	【R6年度】	目標値は達成できたが、インバウンド需要についてはわかりづらいところもある。				
		【R7年度】					
【R8年度】							
【R9年度】							
【R10年度】							
今後の取組方針	未設置の箇所など随時必要な箇所に多言語化看板の設置を行う方針である。また、SNSやHP、パンフレットの多言語化についても検討していきたい。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	サザンクロスセンター機能強化整備事業						
担当部課	－	事業実施年度	令和6年度～令和10年度				
事業主体	与論町	実施市町村名	与論町				
事業分類	④ 観光客の来訪及び滞在の促進に資する事業				交付率	5/10	
事業内容	観光客の増を図るため、体験教室や散策プログラム、星空観察ツアー及び地域住民との交流など、多様な機能を要した施設にリニューアルする。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	予算 の 状況	当初予算	1,200				
		補正予算					
		前年度繰越					
		翌年度繰越					
		その他増減					
	計	1,200	－	－	－	－	
	執行額	1,200					
執行率	100.0%	－	－	－	－		
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	与論島内の人泊数					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標 [単位:千泊]			126 (中間目標値)		142 (最終目標値)	
	実績 [単位:千泊]	109					
	達成度						
	達成状況 の評価	【R6年度】	サザンクロスセンターやその周辺一帯(ゆんぬ体験館、与論城跡等)の利活用計画を策定した。				
		【R7年度】					
【R8年度】							
【R9年度】							
【R10年度】							
今後の取組方針	利活用計画をもとに、館内展示物のリニューアル、駐車場の整備、周辺一帯を活用したツアー造成などを進めていく。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	宿泊施設魅力化事業						
担当部課	—	事業実施年度	令和6年度～令和10年度				
事業主体	与論町	実施市町村名	与論町				
事業分類	④ 観光客の来訪及び滞在の促進に資する事業				交付率	5/10	
事業内容	宿泊施設の確保を図るため、空家等を宿泊施設に転換するための改修等を行う。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	予算 の 状況	当初予算	7,510				
		補正予算					
		前年度繰越					
		翌年度繰越					
		その他増減					
	計	7,510	—	—	—	—	
	執行額	7,323					
執行率	97.5%	—	—	—	—		
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	与論島内の人泊数					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標 [単位:千泊]			126 (中間目標値)		142 (最終目標値)	
	実績 [単位:千泊]	109					
	達成度						
	達成状況 の評価	【R6年度】	持続可能な観光地や新たな顧客ニーズへの対応に向け、宿泊施設や観光施設等の改修を実施した。(宿泊施設改修 3件、お土産店改修 1件)				
		【R7年度】					
【R8年度】							
【R9年度】							
【R10年度】							
今後の取組方針	次年度以降も持続可能な観光地や新たな顧客ニーズへの対応に向けた施設改修を実施し、持続可能な観光地づくりを推進する。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	徳之島エコツーリズム推進事業						
担当部課	—	事業実施年度	令和6年度～令和10年度				
事業主体	徳之島世界自然遺産推進協議会	実施市町村名	徳之島町 外2町				
事業分類	④ 観光客の来訪及び滞在の促進に資する事業 ⑥ 自然環境の保全及び再生に関する事業		交付率	5/10			
事業内容	世界自然遺産に登録された徳之島の自然環境の適切な管理及び保全・利活用を図るため、ガイドの人材育成や都市圏におけるPR展示等の実施、自然観察時のマナーブック等を作成する。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	予算の状況	当初予算	1,700				
		補正予算					
		前年度繰越					
		翌年度繰越					
		その他増減					
	計	1,700	—	—	—	—	
	執行額	1,374					
執行率	80.8%	—	—	—	—		
成果目標及び達成状況	アウトカム指標	①徳之島で活躍する登録エコツアーガイドの人数 ②あまみシマ博覧会に掲載されている徳之島のプログラム件数(奄美群島エコツーリズム推進協議会における徳之島のモニタリング調査結果) ③認定エコツアーガイド利用実績数(奄美群島エコツーリズム推進協議会における徳之島のモニタリング調査結果)					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標 ①[単位:人] ②[単位:件] ③[単位:件]		①26 ②13 ③1,000 (中間目標値)			①35 ②21 ③1,200 (最終目標値)	
	実績 ①[単位:人] ②[単位:件] ③[単位:件]	①29 ②11 ③2,741					
	達成度						
	達成状況の評価	【R6年度】	自然環境保全等に貢献するエコツアーガイドの人材育成の一環として、エコツアーガイドを目指す方々を対象とした研修(Ⅰ基礎講習5回、Ⅱ実践講習5回)を実施し、Ⅰ基礎講習にて23名、Ⅱ実践講習にて20名が修了した。また、徳之島のエコツアーに関するPR映像を制作し、情報発信を行った。				
		【R7年度】					
【R8年度】							
【R9年度】							
【R10年度】							
今後の取組方針	引き続き、自然環境保全等に貢献するエコツアーガイドの人材育成を実施するとともに、既存ガイド向けのスキルアップ支援やプロモーション事業等に取り組み、自然環境の保全と観光振興の両立を促すためのエコツーリズムを推進する。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	廃食油BDF化調査実証事業						
担当部課	—	事業実施年度	令和6年度～令和7年度				
事業主体	知名町	実施市町村名	知名町				
事業分類	⑥ 自然環境の保全及び再生に関する事業				交付率	5/10	
事業内容	資源の循環に貢献するとともに、町民のリサイクルに関する意識向上を図るため、使用済み食用油(廃食油)を回収し、BDFとして活用するための調査実証を行う。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	予算 の 状況	当初予算	5,866				
		補正予算					
		前年度繰越					
		翌年度繰越					
		その他増減					
	計	5,866	—	—	—	—	
	執行額	5,663					
執行率	96.5%	—	—	—	—		
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	町内における廃食油の回収量					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標 [単位:ℓ]			1,000 (中間目標値)		2,000 (最終目標値)	
	実績 [単位:ℓ]	0					
	達成度						
	達成状況 の評価	【R6年度】 町内において実際に廃食油を回収することは出来なかったが、事業者アンケートを行い、1020L/月発生量を確認出来た。 【R7年度】 【R8年度】 【R9年度】 【R10年度】					
今後の取組方針	本FSで目標値の廃食油を回収できた場合でも、イニシャルコスト・ランニングコストを上回り採算が取れるようになるには、隣町から回収する必要があることが分かった。そのため、採算が取れる仕組み作り等の再検討を行う。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	EVバイク充電スタンド整備事業					
担当部課	－	事業実施年度	令和6年度			
事業主体	知名町	実施市町村名	知名町			
事業分類	⑥ 自然環境の保全及び再生に関する事業				交付率	5/10
事業内容	地球温暖化対策と町民の移動利便性の向上を図るため、EVバイク用充電スタンドと再生可能エネルギー設備を整備する。					
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
	当初予算	9,654				
	補正予算					
	前年度繰越					
	翌年度繰越					
	その他増減					
	計	9,654	－	－	－	－
	執行額	9,587				
執行率	99.3%	－	－	－	－	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	再エネ充電スタンドを利用する電動バイクの登録台数				
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
	目標 [単位:台]			30 (中間目標値)		100 (最終目標値)
	実績 [単位:台]	8				
	達成度					
	達成状況 の評価	【R6年度】 町が無償貸出を行っている電動バイク2車種に対応した充電スタンドの整備を実施(町内3か所)。まずは住民の方に手に取ってもらいやすい環境を整えることで今後の普及促進につなげていく。 【R7年度】 【R8年度】 【R9年度】 【R10年度】				
今後の取組方針	電動バイクの無償貸出事業の継続や、利便性向上のための充電スタンド整備、車両購入補助金の創設を行う。					

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	サンゴ礁資源活用事業						
担当部課	—	事業実施年度	令和6年度～令和10年度				
事業主体	与論町	実施市町村名	与論町				
事業分類	⑥ 自然環境の保全及び再生に関する事業			交付率	5/10		
事業内容	サンゴ礁資源の情報共有及び海域の保全を行うため、島周辺海域のサンゴ資源を活用した海洋教育プログラム及び図鑑を作成する。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	予算 の 状況	当初予算	5,714				
		補正予算					
		前年度繰越					
		翌年度繰越					
		その他増減					
	計	5,714	—	—	—	—	
	執行額	5,714					
	執行率	100.0%	—	—	—	—	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	①与論島周辺海域に生息するサンゴの種類の把握数 ②重要海域の選定箇所数 ③海洋教育プログラムの追加数 ④与論町サンゴ礁海域協議会運営協議会の実施回数 ⑤製本した与論島サンゴ図鑑の配布学校数 ⑥町営資料館の与論島海域のサンゴ礁展示箇所のリニューアルの完了					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標						
	①[単位:式]			①1		①1	
	②[単位:箇所]			②0		②5	
	③[単位:数]			③3		③5	
	④[単位:回]			④3		④5	
⑤[単位:校]			⑤0		⑤5		
⑥[単位:式]			⑥0		⑥1		
			(中間目標値)		(最終目標値)		
実績		①1					
①[単位:式]		②0					
②[単位:箇所]		③3					
③[単位:数]		④1					
④[単位:回]		⑤0					
⑤[単位:校]		⑥0					
⑥[単位:式]							
達成度							
達成状況 の評価	【R6年度】	2日間予備調査を行い3D撮影し、地形図を作成することができた。また、本調査では、4日間全34地点のデータを取ることができ、レッドリストに指定されるサンゴの群体を発見することができた。これまでの活動内容や実績を報告するシンポジウムの開催と海洋教育/ワークショップを開催(3回)した。					
	【R7年度】						
	【R8年度】						
	【R9年度】						
	【R10年度】						
今後の取組方針	サンゴ図鑑作成に向けた写真撮影方法の確立が出来たため、次年度以降は図鑑掲載用写真撮影を、島民を巻き込んだ形で実施していきたい。また、調査を継続し、今後の保全に向けた議論を行うためのデータ収集に努める。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	奄美博物館デジタル・アーカイブ基盤整備事業						
担当部課	—	事業実施年度	令和6年度～令和8年度				
事業主体	奄美市	実施市町村名	奄美市				
事業分類	⑧ 教育及び文化の振興に関する事業				交付率	5/10	
事業内容	郷土教育における環境整備や情報公開を行うため、奄美博物館に所蔵されている約10万点の資料をデジタルアーカイブ化するとともに、WEBページへの公開を行う。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	当初予算	10,652					
	補正予算						
	前年度繰越						
	翌年度繰越						
	その他増減						
	計	10,652	—	—	—	—	
	執行額	10,221					
執行率	96.0%	—	—	—	—		
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	奄美博物館収蔵資料データベースへの年間アクセス数					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標 [単位:件]		5,000 (中間目標値)		30,000 (最終目標値)		
	実績 [単位:件]	0					
	達成度						
	達成状況 の評価	【R6年度】	令和6年度は奄美博物館収蔵資料データベースの公開準備をする期間であるため、WEBページの開設はしたものの、一般への公開は行っていない。令和7年度の下半期から公開を始める予定である。				
		【R7年度】					
【R8年度】							
【R9年度】							
【R10年度】							
今後の取組方針	奄美博物館が所蔵するネガ・ポジフィルムのデジタル化を行い恒久的な資料の保存を図るとともに、奄美群島の自然・歴史・文化に関する資料を写真撮影し、収蔵資料データベースに公開を行う。また、デジタル教材を作成して、小中学生が自然・歴史・文化のことを知る機会を創出する。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	進学塾事業						
担当部課	—	事業実施年度	令和6年度～令和10年度				
事業主体	徳之島町	実施市町村名	徳之島町				
事業分類	⑧ 教育及び文化の振興に関する事業				交付率	5/10	
事業内容	学習意欲の高い学生の学びの選択肢を広げるため、受験生を対象としたオンライン講座を開講する。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	予算 の 状 況	当初予算	5,033				
		補正予算					
		前年度繰越					
		翌年度繰越					
		その他増減					
	計	5,033	—	—	—	—	
	執行額	4,409					
執行率	87.6%	—	—	—	—		
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	鹿児島県統一模試における5教科(国語・社会・数学・理科・英語)の進学塾受講生の平均偏差値					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標 [単位:点]			51.9 (中間目標値)		56.6 (最終目標値)	
	実績 [単位:点]	48.3					
	達成度						
	達成状況 の評価	【R6年度】 平均偏差値は48.3であったが、継続して受講した生徒は概ね成績の向上が見られた。一方で、クラブチームに所属する生徒はスポーツ推薦に向けた活動のため欠席が多く、学習の遅れが影響して12月の模試では結果が伸び悩み、全体の平均を下げる要因となった。 【R7年度】 【R8年度】 【R9年度】 【R10年度】					
今後の取組方針	・集中力の維持しやすい時間帯(学校がない土曜日や放課後)での授業実施 ・開始時期の前倒しによる学習時間の確保 ・講師側の要望である数学・英語の時間割の比率を高め、基礎学力の向上を図る						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	新しい時代にふさわしい教育推進事業(大学連携)						
担当部課	—	事業実施年度	令和6年度～令和10年度				
事業主体	徳之島町	実施市町村名	徳之島町				
事業分類	⑧ 教育及び文化の振興に関する事業			交付率	5/10		
事業内容	グローバルな視点から島でも世界でも活躍できる人材の育成や、最先端の学びの場の提供や世界的な知見を広げるため、沖縄科学技術大学院大学と連携し、大学教授による出前講座を行う。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	予算の 状況	当初予算	2,400				
		補正予算					
		前年度繰越					
		翌年度繰越					
		その他増減					
	計	2,400	—	—	—	—	
	執行額	1,383					
執行率	57.6%	—	—	—	—		
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	①沖縄科学技術大学院大学(OIST)が本町で開催した講座数 ②本町学生のOISTへの短期留学数					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標 ①[単位:回] ②[単位:人]			①5 ②19 (中間目標値)		①5 ②30 (最終目標値)	
	実績 ①[単位:回] ②[単位:人]	①2回 ②5人					
	達成度						
	達成状況 の評価	【R6年度】	今年度より事業を実施し、大学との連絡や学校との連携の課題があったが、講座を受講した生徒や、沖縄に行った生徒からの感想では大変充実していた。				
		【R7年度】					
【R8年度】							
【R9年度】							
【R10年度】							
今後の取組方針	OISTでの研究発表(SCORE)に学生たちを連れて行くために準備していきたい。昨年度は1校を対象とし沖縄訪問を実施しましたが、次年度以降は島内の中学生を対象に希望者を募って実施したい。また希望者を増やすため、OISTより講師を招き、「出前授業」を行い、少しでも興味を持ってもらうようにしていきたい。またOISTだけでなく、他の大学や地元の中学生等との交流も視野に入れて事業を実施したい。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	新しい時代にふさわしい教育推進事業(海外語学留学事業)						
担当部課	—	事業実施年度	令和6年度～令和10年度				
事業主体	徳之島町	実施市町村名	徳之島町				
事業分類	⑧ 教育及び文化の振興に関する事業				交付率	5/10	
事業内容	グローバルな視点から島でも世界でも活躍できる人材の育成や、最先端の学びの場の提供や世界的な知見を広げるため、海外語学留学等を行う。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	当初予算	5,340					
	補正予算						
	前年度繰越						
	翌年度繰越						
	その他増減	827					
	計	6,167	—	—	—	—	
	執行額	6,167					
	執行率	100.0%	—	—	—	—	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	本事業参加者(生徒)の高校卒業までにおける「公益財団法人日本英語検定協会」が行っている実用英語検定の2級取得者数					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標 [単位:人]			9 (中間目標値)		15 (最終目標値)	
	実績 [単位:人]	2					
	達成度						
	達成状況 の評価	【R6年度】	3名中、全員が英検2級受験に挑み、2名が2級を取得した。事業参加時点で、大体の参加者が準2級を取得しているため、事業に参加した数字にできる効果として、2級以上の取得を目指していきたい。				
		【R7年度】					
【R8年度】							
【R9年度】							
【R10年度】							
今後の取組方針	事前研修・事後研修・現地でのネイティブな英語コミュニケーションの経験を経て語学力の向上を目指す。また、この経験をその後の進路や生き方へ活かし、自信や自己向上意欲を高めることを目標とする。高校生活期間取得した語学力を証明するために英検2級以上の取得について推奨していく。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	プログラミング教育確立事業						
担当部課	—	事業実施年度	令和6年度～令和10年度				
事業主体	徳之島町	実施市町村名	徳之島町				
事業分類	⑧ 教育及び文化の振興に関する事業				交付率	5/10	
事業内容	プログラミング的思考を育み想像力のある人材を育成するため、町内の児童・生徒を対象としたプログラミング教室、コンツト開催及びプログラミングキャンプを行う。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	予算 の 状況	当初予算	2,920				
		補正予算					
		前年度繰越					
		翌年度繰越					
		その他増減	16				
	計	2,936	—	—	—	—	
	執行額	2,936					
執行率	100.0%	—	—	—	—		
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	①プログラミング能力検定ビジュアル言語4級合格者数 ②プログラミング能力検定テキスト言語3級合格者数					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標 [単位:人]		①5 ②5 (中間目標値)			①8 ②8 (最終目標値)	
	実績 [単位:人]	①2 ②1					
	達成度						
	達成状況 の評価	【R6年度】 積極的に学習を進めており、目標達成に向け順調に推移している。 【R7年度】 【R8年度】 【R9年度】 【R10年度】					
今後の取組方針	プログラミング教室の講師育成と確保に注力し、より学習しやすい環境を整える。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	とくのしま劇団事業						
担当部課	—	事業実施年度	令和6年度～令和10年度				
事業主体	徳之島町	実施市町村名	徳之島町				
事業分類	⑧ 教育及び文化の振興に関する事業				交付率	5/10	
事業内容	演劇を通してコミュニケーション能力の向上や表現力の向上、徳之島への郷土愛を養うことを目的に、徳之島の固有のテーマに則した劇を行う。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	予算 の 状況	当初予算	3,560				
		補正予算					
		前年度繰越					
		翌年度繰越					
		その他増減					
	計	3,560	—	—	—	—	
	執行額	3,104					
執行率	87.2%	—	—	—	—		
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	①とくのしま劇団の団員数 ②とくのしま劇団公演の観客数					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標 [単位:人]			①30 ②500 (中間目標値)		①60 ②1,000 (最終目標値)	
	実績 [単位:人]	①13 ②300					
	達成度						
	達成状況 の評価	【R6年度】 13人の団員で活動し、令和7年2月に本公演を実施した。 【R7年度】 【R8年度】 【R9年度】 【R10年度】					
今後の取組方針	現在は、本公演のみ公演(成果発表)だが、今後は島内でのイベントに出演するなどして、観光客への徳之島のPRの場として、活用したいと考えている。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	シマグチ伝承プロジェクト事業						
担当部課	—	事業実施年度	令和6年度				
事業主体	徳之島町	実施市町村名	徳之島町				
事業分類	⑧ 教育及び文化の振興に関する事業				交付率	5/10	
事業内容	消滅の危機があるシマグチを生活の中に取り戻すため、徳之島町域の各集落のシマグチを映像で記録する等の取組みを行う。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	予算 の 状況	当初予算	1,892				
		補正予算					
		前年度繰越					
		翌年度繰越					
		その他増減					
	計	1,892	—	—	—	—	
	執行額	1,779					
執行率	94.0%	—	—	—	—		
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	各集落別シマグチのインターネット上への公開数					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標 [単位:本]	39 (13集落) (最終目標値)					
	実績 [単位:本]	51 (13集落)					
	達成度	131%					
	達成状況 の評価	【R6年度】	町内を13集落に分けてテーマ別に収録した方言39本。4集落の単語別方言12本。合計51本の動画を「徳之島町郷土資料館YouTubeチャンネル」に掲載し、インターネット上に公開した。				
		【R7年度】					
【R8年度】							
【R9年度】							
【R10年度】							
今後の取組方針	本町教育委員会では、町誌編さん室が町誌編さん事業に取り組んだ過程で収集した資料等を有効活用することを目的に、今年度より「とくのしま学」と題した郷土学習に取り組んでいる。その一環として、今事業で作成した動画を学習教材として活用する。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	歴史文化遺産アーカイブ構築事業						
担当部課	—	事業実施年度	令和6年度				
事業主体	徳之島町	実施市町村名	徳之島町				
事業分類	⑧ 教育及び文化の振興に関する事業				交付率	5/10	
事業内容	島の歴史を語る上で欠かせない史跡や遺跡、郷土資料など貴重な歴史的文化遺産を保存・継承・活用するため、デジタルアーカイブを構築する。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	当初予算	2,876					
	補正予算						
	前年度繰越						
	翌年度繰越						
	その他増減						
	計	2,876	—	—	—	—	
	執行額	2,794					
執行率	97.1%	—	—	—	—		
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	徳之島町が管理する歴史文化遺産アーカイブで公開するコンテンツの数					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標 [単位:本]	60 (最終目標値)					
	実績 [単位:本]	320					
	達成度	533%					
	達成状況 の評価	【R6年度】	本町の文化財、郷土資料館が保管する収蔵品など519件のデジタルデータを作成し、「郷土資料館歴史文化遺産アーカイブ」としてデータベースシステムを構築。320件をインターネット上に公開した。				
		【R7年度】					
【R8年度】							
【R9年度】							
【R10年度】							
今後の取組方針	収蔵品台帳に掲載されているものの、該当する収蔵品が無いものなどを照合する作業を進め、未公開のデータを順次更新する。また掲載内容の確認や新規追加に取り組み、データベースの内容充実に努める。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	環境教育推進事業						
担当部課	—	事業実施年度	令和6年度～令和10年度				
事業主体	伊仙町	実施市町村名	伊仙町				
事業分類	⑧ 教育及び文化の振興に関する事業				交付率	5/10	
事業内容	徳之島の豊かな自然を後世へ継承していくため、町内小中学校の学校教育において世界自然遺産等をテーマとした環境学習を実施する。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	予算 の 状 況	当初予算	1,800				
		補正予算					
		前年度繰越					
		翌年度繰越					
		その他増減					
		計	1,800	—	—	—	—
	執行額	1,800					
	執行率	100.0%	—	—	—	—	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	自然体験参加者の環境保全活動の取り組み率					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標 [単位:%]			50 (中間目標値)		80 (最終目標値)	
	実績 [単位:%]	45					
	達成度						
	達成状況 の評価	【R6年度】	令和8年度目標の50%に近い数値を達成できている。				
		【R7年度】					
【R8年度】							
【R9年度】							
【R10年度】							
今後の取組方針	令和8年度目標の50%に近い数値を達成できているため今後も継続して実施していきたい。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	インターネット塾開講事業						
担当部課	—	事業実施年度	令和6年度～令和10年度				
事業主体	大和村	実施市町村名	大和村				
事業分類	⑧ 教育及び文化の振興に関する事業				交付率	5/10	
事業内容	村内に学習塾がないことから、他市町村との学習条件の不利性を解消するため、学生を対象にICTを活用したインターネット塾を開講する。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	予算 の 状 況	当初予算	2,600				
		補正予算					
		前年度繰越					
		翌年度繰越					
		その他増減					
		計	2,600	—	—	—	—
	執行額	2,168					
	執行率	83.4%	—	—	—	—	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	村内全生徒のうちのインターネット塾受講者の割合					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標 [単位:%]			50 (中間目標値)		100 (最終目標値)	
	実績 [単位:%]	11.5					
	達成度						
	達成状況 の評価	【R6年度】	全3学年を対象に開塾し、3年生には受験対策、1・2年生には基礎学力の向上が早い段階で培われ、勉強に対する「気持ち」「姿勢」を身につけることが出来た。また、今後の生徒本人の「人間力」の向上にも繋がることを期待できる。				
		【R7年度】					
【R8年度】							
【R9年度】							
【R10年度】							
今後の取組方針	これまで、村防災センター会議室にて一堂に会し授業を行っていたが、令和7年度から個別指導型に改め、自宅でも受講可能な環境を整備することで、時間や場所の制約をなくし、より多くの生徒が利用しやすい仕組みづくりに取り組む。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	遠隔双方向ライブ授業事業						
担当部課	—	事業実施年度	令和6年度～令和10年度				
事業主体	伊仙町	実施市町村名	伊仙町				
事業分類	⑧ 教育及び文化の振興に関する事業				交付率	5/10	
事業内容	本町で育つ子供たちが変化の大きなこれからの時代に通用する人材となるよう、中学・高校生を対象に現役大学生によるインターネットを介した遠隔双方向授業を実施する。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	予算 の 状 況	当初予算	5,400				
		補正予算					
		前年度繰越					
		翌年度繰越					
		その他増減					
		計	5,400	—	—	—	—
	執行額	5,394					
	執行率	99.9%	—	—	—	—	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	遠隔双方向ライブの授業参加人数					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標 [単位:人]		400 (中間目標値)			480 (最終目標値)	
	実績 [単位:人]	732					
	達成度						
	達成状況 の評価	【R6年度】	R5年度現況値329人に対し、実績値732人と大幅な参加者数の増加となっている。				
		【R7年度】					
【R8年度】							
【R9年度】							
【R10年度】							
今後の取組方針	今後も受講参加者数を増やし、離島の学生の学力向上に繋げていきたい。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	龍郷町敷料生産施設整備事業						
担当部課	—	事業実施年度	令和6年度～令和7年度				
事業主体	龍郷町	実施市町村名	龍郷町				
事業分類	② 農林水産業の振興に関する事業				交付率	5/10	
事業内容	肉用牛の敷料の確保を図るため、敷料生産施設の整備を行う。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	予算の 状況	当初予算	182,544				
		補正予算					
		前年度繰越					
		翌年度繰越	▲ 133,636				
		その他増減					
	計	48,908	—	—	—	—	
	執行額	49,070					
執行率	100.3%	—	—	—	—		
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	龍郷町内における敷料供給量					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標 [単位:m <sup>3</sup> ]	0	732 (最終目標値)				
	実績 [単位:m <sup>3</sup> ]	0					
	達成度	—					
	達成状況 の評価	【R6年度】	R6年度発注 R7年度施設完成(繰越)				
		【R7年度】					
【R8年度】							
【R9年度】							
【R10年度】							
今後の取組方針	令和7年度施設完成。各種手続きを行い、令和8年度本格稼働予定。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	環境保全型農業推進事業						
担当部課	—	事業実施年度	令和6年度～令和10年度				
事業主体	徳之島町	実施市町村名	徳之島町				
事業分類	② 農林水産業の振興に関する事業				交付率	5/10	
事業内容	環境への負荷が小さい堆肥有機物の積極的な施用を推進するため、農家に対する堆肥の導入支援を行う。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	予算の 状況	当初予算	15,075				
		補正予算					
		前年度繰越					
		翌年度繰越					
		その他増減					
	計	15,075	—	—	—	—	
	執行額	14,890					
執行率	98.8%	—	—	—	—		
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	①徳之島町内におけるさとうきびの生産量 ②徳之島町内におけるさとうきびの反収量					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標 ①[単位:t] ②[単位:kg]	①54,887 ②5,225 (中間目標値)		①55,963 ②5,327 (最終目標値)			
	実績 ①[単位:t] ②[単位:kg]	①52,408 ②5,338					
	達成度	①0.95 ②1.02					
	達成状況 の評価	【R6年度】	単収については、目標値を達成することができたが、生産量については農家戸数の減に伴い目標値を達成することができなかった。				
		【R7年度】					
【R8年度】							
【R9年度】							
【R10年度】							
今後の取組方針	農家の方に堆肥の重要性を認識させることによって、積極的な堆肥の施用を進め、単収・生産量の向上を図りたい。また、土づくりになるため堆肥投入を今後も推進していきたいと思っている。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	移住及び定住促進事業						
担当部課	—	事業実施年度	令和6年度～令和10年度				
事業主体	市町村	実施市町村名	大和村 外4町村				
事業分類	⑨ 関係人口の拡大及び移住の促進に関する事業				交付率	5/10	
事業内容	奄美群島固有の価値を理解し、地域を支える人材の確保や、副業・兼業人材等の関係人口の創出・増加を図るため、空き家の改修等による利活用や、創業者の育成による人材の掘り起こしを行う。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	予算 の 状況	当初予算	75,076				
		補正予算					
		前年度繰越					
		翌年度繰越	▲ 34,322				
		その他増減					
		計	40,754	—	—	—	—
	執行額	38,618					
	執行率	94.8%	—	—	—	—	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	奄美群島の総人口					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標 [単位:人]					95,562 (最終目標値)	
	実績 [単位:人]	97,777					
	達成度						
	達成状況 の評価	【R6年度】	当該年度の目標は設定していないが、国立社会保障・人口問題研究所が令和5年12月に公表された2025年の奄美群島の推計人数(97,424人)を、上回っている。				
		【R7年度】					
【R8年度】							
【R9年度】							
【R10年度】							
今後の取組方針	引き続き、本事業を実施し、奄美群島の総人口の減少を抑制するため、移住及び定住を促進するとともに、交流人口の拡大を図っていく。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	奄美らしい離島留学推進事業						
担当部課	—	事業実施年度	令和6年度～令和10年度				
事業主体	市町村	実施市町村名	大和村 外8町村				
事業分類	⑨ 関係人口の拡大及び移住の促進に関する事業				交付率	5/10	
事業内容	本土等の児童生徒が奄美の自然や文化を肌で感じられるような奄美らしい離島留学の機会を創出するため、里親の受入に係る費用や、親子留学の住宅に係る費用等の一部を支援する。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	予算 の 状況	当初予算	354,061				
		補正予算					
		前年度繰越					
		翌年度繰越					
		その他増減					
	計	354,061	—	—	—	—	
	執行額	356,470					
執行率	100.7%	—	—	—	—		
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	留学生人数					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標 [単位:人]			163 (中間目標値)		197 (最終目標値)	
	実績 [単位:人]	81					
	達成度						
	達成状況 の評価	【R6年度】	令和6年度の奄美群島の小学校・中学校・高等学校に留学する人数は81人であり、昨年度の78人を上回った。				
		【R7年度】					
【R8年度】							
【R9年度】							
【R10年度】							
今後の取組方針	今後とも集落文化の担い手不足や小・中学校及び高校の存続、産業の担い手不足を解決するため、離島留学の取組を実施していく。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	奄美群島加工品販路拡大支援実証事業						
担当部課	—	事業実施年度	令和6年度～令和10年度				
事業主体	市町村	実施市町村名	奄美市 外4町村				
事業分類	⑤ 製造業の振興に関する事業				交付率	5/10	
事業内容	奄美群島で生産した農林水産物などの地域資源を活用した加工品等の群島外への販路拡大を図るため、群島外での展示販売会等に係る費用や、自社サイト制作等に係る費用の補助を行う。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	予算 の 状況	当初予算	11,750				
		補正予算					
		前年度繰越					
		翌年度繰越					
		その他増減					
		計	11,750	—	—	—	—
	執行額	9,789					
	執行率	83.3%	—	—	—	—	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	奄美群島内における総生産額(名目)					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標 [単位:百万円]			354,059 (中間目標値)		355,955 (最終目標値)	
	実績 [単位:百万円]						
	達成度						
	達成状況 の評価	【R6年度】	※統計数値が示されていないため達成度未定				
		【R7年度】					
【R8年度】							
【R9年度】							
【R10年度】							
今後の取組方針	本事業の周知を徹底し、申請及び助成件数増へとつなげ、事業者を引き続き支援することで、販路拡大の機会創出を図るとともに、事業者の育成に繋げる。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	本場奄美大島紬後継者育成事業						
担当部課	—	事業実施年度	令和6年度～令和8年度				
事業主体	本場奄美大島紬産地再生協議会	実施市町村名	奄美市、龍郷町				
事業分類	⑤ 製造業の振興に関する事業				交付率	5/10	
事業内容	人材の獲得及び定着を図るため、本場奄美大島紬を営む事業者等が後継者又は指導者を雇用し、事業継承に必要な技術等の指導を行う費用の一部の補助を行う。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	当初予算	5,044					
	補正予算						
	前年度繰越						
	翌年度繰越						
	その他増減						
	計	5,044	—	—	—	—	
	執行額	5,044					
	執行率	100.0%	—	—	—	—	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	後継者(図案・締・染色加工の従事者数)の育成数					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標 [単位:人]		5 (中間目標値)	8 (最終目標値)			
	実績 [単位:人]	4					
	達成度						
	達成状況 の評価	【R6年度】	締め・泥染・図案・加工の各1名を育成(締め・泥染はR6年度で終了)				
		【R7年度】					
【R8年度】							
【R9年度】							
【R10年度】							
今後の取組方針	県の後継者育成インターンシップ(県内外ものづくり系学校の学生等と事業者とのマッチング)等 を活用した確度の高い後継者の確保に努め、研修終了後も継続就業が可能な環境づくり(業務 請負ではなく事業所での安定した雇用や、十分な賃金の提供)を業界に呼びかけていく。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	海洋教育を中心とした問題解決型学習による人材育成事業						
担当部課	—	事業実施年度	令和6年度～令和10年度				
事業主体	与論町	実施市町村名	与論町				
事業分類	⑤ 製造業の振興に関する事業				交付率	5/10	
事業内容	地域産業創出人財を育成・支援するため、課題解決型学習による人材育成講座を実施するとともに、ビジネスプランコンテストの開催や選定された事業プランの社会実装支援等を行う。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	当初予算	6,000					
	補正予算						
	前年度繰越						
	翌年度繰越						
	その他増減						
	計	6,000	-	-	-	-	
	執行額	5,555					
執行率	92.6%	-	-	-	-		
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	①事業化に係る公募事業への応募・提案件数(期間中の累計) ②事業の社会実装に係る支援件数(期間中の累計)					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標 [単位:件]			①40 ②15 (中間目標値)		①56 ②21 (最終目標値)	
	実績 [単位:件]	①10 ②3					
	達成度						
	達成状況 の評価	【R6年度】	人材育成講座(定員8名)を実施し10名。講座の成果発表会と合わせて実施したビジネスプランコンテスト(イノベーンちゅAWARD2025)では10名が発表し、3名(3事業)を優良事業として選定するなど目標達成に向けて取組みを進めている。また、R5年度に選定された事業について資金助成及び有識者による伴走支援を実施。(3名に伴走支援を実施)				
		【R7年度】					
【R8年度】							
【R9年度】							
【R10年度】							
今後の取組方針	引き続きPBLによる人材育成講座及びビジネスプランコンテストを実施するとともに、町内外の関係機関等と連携しながら起業・創業支援体制を構築し、人材育成・起業支援を実施する。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	ネコ対策事業						
担当部課	—	事業実施年度	令和6年度～令和10年度				
事業主体	奄美大島5市町村 徳之島3町	実施市町村名	奄美大島5市町村 徳之島3町				
事業分類	⑥ 自然環境の保全及び再生に関する事業				交付率	5/10	
事業内容	奄美大島と徳之島の生態系の保全を図るため、野良猫・ノネコへの生息数の減少に資する取組を実施する。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	予 算 の 状 況	当初予算	96,496				
		補正予算					
		前年度繰越					
		翌年度繰越					
		その他増減					
		計	96,496	—	—	—	—
	執行額	92,530					
	執行率	95.9%	—	—	—	—	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	奄美大島・徳之島内のネコの不妊手術件数					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標 [単位:件]			779 (中間目標値)		679 (最終目標値)	
	実績 [単位:件]	405					
	達成度						
	達成状況 の評価	【R6年度】	令和6年度のネコの不妊手術件数は405件であった。未手術の個体数が減少していることより、実績が減少しているが、飼い猫の不妊手術、野良猫のTNR等を通し、ネコの自然増加を抑制し生態系保全の取組を推進することができた。				
		【R7年度】					
【R8年度】							
【R9年度】							
【R10年度】							
今後の取組方針	引き続き関係市町村、関係機関と連携しつつ、猫の不妊手術を行っていく。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	奄美大島希少野生動植物保護事業						
担当部課	—	事業実施年度	令和6年度～令和10年度				
事業主体	奄美大島自然保護協議会	実施市町村名	奄美大島5市町村				
事業分類	⑥ 自然環境の保全及び再生に関する事業			交付率	5/10		
事業内容	奄美大島の希少な自然環境を保全するため、島内での盗採・盗掘を防ぐためのパトロールや外来種の駆除を行う。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	当初予算	12,400					
	補正予算						
	前年度繰越						
	翌年度繰越						
	その他増減						
	計	12,400	—	—	—	—	
	執行額	12,400					
執行率	100.0%	—	—	—	—		
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	パトロール1回あたりの希少種確認種類を1年間積み上げた数					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標 [単位:種]			1,440 (中間目標値)		1,440 (最終目標値)	
	実績 [単位:種]	1,440					
	達成度						
	達成状況 の評価	【R6年度】	パトロール員において希少種確認を行っており、年間を通じての確認種数は達成されている。				
		【R7年度】					
【R8年度】							
【R9年度】							
【R10年度】							
今後の取組方針	引き続き、希少種の生息状況及び生息地等について、盗採防止のパトロール等を実施することで希少野生動植物の保護に努める。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	徳之島希少野生動植物保護事業						
担当部課	—	事業実施年度	令和6年度～令和10年度				
事業主体	徳之島3町	実施市町村名	徳之島3町				
事業分類	⑥ 自然環境の保全及び再生に関する事業				交付率	5/10	
事業内容	徳之島の希少な自然環境を保全するため、島内での盗採・盗掘を防ぐためのパトロールや外来種の駆除、普及啓発を行う。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	予算 の 状況	当初予算	10,358				
		補正予算					
		前年度繰越					
		翌年度繰越					
		その他増減					
	計	10,358	—	—	—	—	
	執行額	9,592					
執行率	92.6%	—	—	—	—		
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	自然体験参加者の環境保全活動の取り組み率					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標 [単位:%]			50 (中間目標値)		80 (最終目標値)	
	実績 [単位:%]	38					
	達成度						
	達成状況 の評価	【R6年度】 盗掘・盗採パトロールを行うとともに、外来種の駆除を行った。また、普及啓発を行い、住民等の環境保全に関する意識向上を図った。 【R7年度】 【R8年度】 【R9年度】 【R10年度】					
今後の取組方針	引き続き、希少種の生息状況及び生息地等について、盗採防止のパトロール等を実施することで希少野生動植物の保護に努める。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	ヤギ被害防除対策事業						
担当部課	—	事業実施年度	令和6年度～令和10年度				
事業主体	奄美市、大和村、宇検村、瀬戸内町	実施市町村名	奄美市、大和村、宇検村、瀬戸内町				
事業分類	⑥ 自然環境の保全及び再生に関する事業				交付率	5/10	
事業内容	奄美の自然生態系を保全するため、野生化・増殖したノヤギの捕獲等を実施する。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	予算 の 状況	当初予算	9,167				
		補正予算					
		前年度繰越					
		翌年度繰越					
		その他増減					
	計	9,167	—	—	—	—	
	執行額	8,078					
執行率	88.1%	—	—	—	—		
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	奄美大島4市町村のノヤギの捕獲頭数					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標 [単位:頭]			215 (中間目標値)		195 (最終目標値)	
	実績 [単位:頭]	184					
	達成度						
	達成状況 の評価	【R6年度】 令和6年度のノヤギの捕獲頭数は184頭であった。 野生化したヤギを駆除することで、植生破壊や土砂崩壊による海洋汚染等を未然に防ぐことができた。 【R7年度】 【R8年度】 【R9年度】 【R10年度】					
今後の取組方針	引き続き、ノヤギ捕獲により生息数の減少を図る。また、今後生息数の調査が検討されており、調査結果を踏まえ、事業効果の分析を行う事とする。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	サンゴ礁保全対策事業						
担当部課	—	事業実施年度	令和6年度～令和10年度				
事業主体	市町村	実施市町村名	奄美群島12市町村				
事業分類	⑥ 自然環境の保全及び再生に関する事業				交付率	5/10	
事業内容	奄美群島のサンゴ礁を保全するため、効果的なモニタリング調査やオニヒトデ等の駆除を行うとともに、サンゴ再生の試験調査を行う。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	予算 の 状況	当初予算	32,413				
		補正予算					
		前年度繰越					
		翌年度繰越					
		その他増減					
	計	32,413	—	—	—	—	
	執行額	32,279					
執行率	99.6%	—	—	—	—		
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	モニタリング調査を継続実施した箇所において、 ①サンゴ礁被度がR2(またはR2以降初めて調査した年)と比較して、5%以上、 上昇した箇所数 ②サンゴ礁被度がR2比で5%以上、低下した箇所数 ③サンゴ礁被度が60%以上の箇所数					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標 [単位:箇所]			①52箇所以上 ②6箇所以下 ③45箇所以上 (中間目標値)		①80箇所以上 ②1箇所以下 ③54箇所以上 (最終目標値)	
	実績 [単位:箇所]	①12 ②64 ③12					
	達成度						
	達成状況 の評価	【R6年度】 令和6年度の実績は、それぞれ①12箇所、②64箇所、③12箇所であった。オニヒトデ駆除数は減少傾向にあるが、引き続きモニタリングを実施し、目標達成を図っていく。 【R7年度】 【R8年度】 【R9年度】 【R10年度】					
今後の取組方針	モニタリング調査結果を踏まえ、サンゴ礁の被度の地域毎の傾向を分析しつつ、効果的な事業を実施していく。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	防災関連施設整備事業						
担当部課	—	事業実施年度	令和6年度～令和10年度				
事業主体	奄美市 外10町村	実施市町村名	奄美市 外10町村				
事業分類	⑩ その他、奄美群島の特性に応じた産業の振興又は奄美群島における住民の生活の利便性の向上に資する事業 ア 防災対策の推進に関する事業				交付率	5/10	
事業内容	奄美群島の災害対策の推進を図るため、防災拠点施設の機能向上や防災無線設備等の整備を行う。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	予算 の 状況	当初予算	169,022				
		補正予算	638,595				
		前年度繰越	348,631				
		翌年度繰越	▲ 687,943				
		その他増減					
		計	468,305	—	—	—	—
	執行額	482,579					
	執行率	103.0%	—	—	—	—	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	①奄美群島内の防災行政無線の整備率 ②奄美群島内の防災拠点施設(避難所等)の要修復箇所数					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標 ①[単位:%] ②[単位:箇所]			①75 ②36 (中間目標値)		①100 ②20 (最終目標値)	
	実績 ①[単位:%] ②[単位:箇所]	①75 ②67					
	達成度						
	達成状況の評価	【R6年度】 着実に要修復箇所の整備が進められている。 【R7年度】 【R8年度】 【R9年度】 【R10年度】					
今後の取組方針	台風常襲地帯である奄美群島において、安全・安心な環境を整備していく必要性は高いため、引き続き事業を実施していく。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	政策連携による多様な働き方モデル創出事業						
担当部課	—	事業実施年度	令和6年度				
事業主体	奄美市	実施市町村名	奄美市				
事業分類	⑤ 製造業の振興に関する事業				交付率	6/10	
事業内容	フリーランスや島内企業等の連携拠点施設である「WorkStyle Lab」を拠点に、ICT技術の取得を目的としたセミナーの開催やワーケーションの誘致に向けた取組を行う。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	予算 の 状 況	当初予算	17,913				
		補正予算					
		前年度繰越					
		翌年度繰越					
		その他増減					
		計	17,913	—	—	—	—
	執行額	17,652					
	執行率	98.5%	—	—	—	—	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	奄美市内の事業所数					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標 [単位:件]	2,685 (最終目標値)					
	実績 [単位:件]						
	達成度						
	達成状況 の評価	【R6年度】	事業のアウトカム指標に関する実績については12月の確報をもって分析する。個別事業については、創業支援において創業者数がR6目標値20に対して実績が20であり、その他事業についても概ね目標通りの実績であった。				
		【R7年度】					
【R8年度】							
【R9年度】							
【R10年度】							
今後の取組方針	多様な働き方の推進は、離島である奄美において、地域の稼ぐ力の向上やワークライフバランスの向上にも非常に重要な支援の一つであることから、R7年度以降についても、これまでの事業成果を分析した上で、継続は必要な部分と民間主導で推進できる部分を精査し、再構築した上で、事業を推進していきたい。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	デジタル技術を活用した地域課題の解決事業						
担当部課	—	事業実施年度	令和6年度～令和10年度				
事業主体	瀬戸内町	実施市町村名	瀬戸内町				
事業分類	⑩ その他、奄美群島の特性に応じた産業の振興又は奄美群島における住民の生活の利便性の向上に資する事業 ア 防災対策の推進に関する事業				交付率	6/10	
事業内容	住民の生活の利便性向上、地域経済の活性化及びデジタルを活用した「新しい生活スタイル」(人や物が自由に行き交う新たな手段)の確立を図るため、ドローンを活用した安定的かつ効率的な物資配送を行う。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	予算 の 状 況	当初予算	33,000				
		補正予算					
		前年度繰越					
		翌年度繰越					
		その他増減					
	計	33,000	—	—	—	—	
	執行額	33,000					
執行率	100.0%	—	—	—	—		
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	①ドローンを操縦できる人材の数 ②ドローン操縦者の増加所得額					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標 ①[単位:人] ②[単位:千円]		①10 ②100 (中間目標値)			①20 ②150 (最終目標値)	
	実績 ①[単位:人] ②[単位:千円]	①4 ②—					
	達成度						
	達成状況 の評価	【R6年度】	操縦できる人材を増やすことはできた。加えて安全管理・訓練管理・天候把握のスキルを付けることができている。しかし所得増加には繋がっていない。				
		【R7年度】					
【R8年度】							
【R9年度】							
【R10年度】							
今後の取組方針	ドローン技術が地域において、普通に活躍する状況を目指して、その土台となるノウハウの確立と展開を実行していく。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	リュウキュウアユ保護増殖事業					
担当部課	—	事業実施年度	令和6年度～令和10年度			
事業主体	奄美大島自然保護協議会ヤジ分会	実施市町村名	奄美市、宇検村、龍郷町			
事業分類	⑥ 自然環境の保全及び再生に関する事業			交付率	5/10	
事業内容	世界的にも奄美大島にだけ生息するリュウキュウアユは、奄美の世界自然遺産としての価値を構成する希少種・固有種であり、大変貴重な存在であることから、種の保存並びに保護を行う。					
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
	当初予算	6,456				
	補正予算					
	前年度繰越					
	翌年度繰越					
	その他増減					
	計	6,456	—	—	—	—
	執行額	6,456				
執行率	100.0%	—	—	—	—	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	①5月に把握した個体数の産卵期(10月)までの死亡率 ②繁殖を妨げるナイルティラピア・グリーンソードテール・コイ等の水生移入生物の駆除数の累計				
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
	目標			①63.6 ②1,957 (中間目標値)		①50.0 ②2,064 (最終目標値)
	実績	① ②				
	達成度					
	達成状況の評価	【R6年度】 ①天然のリュウキュウアユ個体数が激減していたため、養殖のための採捕を行わず、生体展示用個体の飼育に努めた。 ②水生移入生物の駆除によって、河川の環境改善に努めた。 【R7年度】 【R8年度】 【R9年度】 【R10年度】				
今後の取組方針	①今後も天然のリュウキュウアユの個体数によっては天然個体の生存を最優先とし、可能な場合に採捕を行い、養殖個体数の増加及び死亡率の減少に努める。 ②水生移入生物の駆除により、天然のリュウキュウアユが生息する環境の改善に貢献できていると考えられるため、今後も継続する。					

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	奄美群島水産業活力向上プロジェクト事業 ①新規漁業者育成事業 ②甲殻類漁礁実証事業						
担当部課	—	事業実施年度	令和6年度～令和10年度				
事業主体	徳之島町	実施市町村名	徳之島町				
事業分類	② 農林水産業の振興に関する事業			交付率	5/10		
事業内容	①新規漁業者・指導漁業者に対しての人材育成投資を行い、一人でも多くの新規漁業者の確保・育成を行う。 ②モニタリング調査後、町・漁協と検証を行い、事業効果を把握し、水産物漁獲量の安定と増加に繋げ水産業の振興を図る。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	予算 の 状 況	当初予算	11,746				
		補正予算					
		前年度繰越					
		翌年度繰越					
		その他増減					
	計	11,746	—	—	—	—	
	執行額	11,744					
執行率	100.0%	—	—	—	—		
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	①徳之島町における新規漁業者数 ②甲殻類(エビ・カニ)の漁礁を設置することによる漁獲量の増加量					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標 ①[単位:人] ②[単位:t]			①2 ②2 (中間目標値)		①2 ②2.5 (最終目標値)	
	実績 ①[単位:人] ②[単位:t]	①2 ②0					
	達成度						
	達成状況 の評価	【R6年度】 ①新規漁業者育成事業 目標している新規漁業者を2名確保できたのでよかった。今後も1人でも多くの新規漁業者を確保し、育成していきたい。 ②甲殻類魚礁実証事業 モニタリング調査を実施する度に多種多様な魚が住み着いてきている。藻や貝類等の付着も増えてきて、魚礁に魚が住み着きやすい良い環境になってきた。しかし、調査において魚礁で十分な漁獲量が得られない状況なので漁は未だに実施できていない状況である。今後も漁協と連携し、水産物漁獲量の安定と増加に繋げ、水産業の振興を図りたい。 【R7年度】 【R8年度】 【R9年度】 【R10年度】					
今後の取組方針	①新規漁業者育成事業 漁協と連携して、一人でも多くの新規漁業者の確保・育成を行う。 ②甲殻類漁礁実証事業 漁協と連携して、魚礁の検証・事業効果を把握し、水産物漁獲量の安定と増加に繋げ、水産業の振興を図る。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	新型コロナウイルス感染症対策利子補給事業						
担当部課	—	事業実施年度	令和6年度～令和7年度				
事業主体	市町村	実施市町村名	奄美市 外10町村				
事業分類	⑩ その他、奄美群島の特性に応じた産業の振興又は奄美群島における住民の生活の利便性の向上に資する事業 エ 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた小規模事業者等への利子補給金に関する事業				交付率	5/10	
事業内容	新型コロナウイルス感染症の影響により、売上が減少した事業者を対象に、3年間の利子補給を実施し、投資資金や運転資金の確保を図る。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	予算 の 状 況	当初予算	37,912				
		補正予算					
		前年度繰越					
		翌年度繰越					
		その他増減					
		計	37,912	—	—	—	—
	執行額	37,324					
	執行率	98.4%	—	—	—	—	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	奄美群島内における総生産額(名目)					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標 [単位:百万円]					355,955 (最終目標値)	
	実績 [単位:百万円]						
	達成度						
	達成状況 の 評 価	【R6年度】	※統計数値が示されていないため達成度未定				
		【R7年度】					
【R8年度】							
【R9年度】							
【R10年度】							
今後の取組方針	引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響により、経営に支障を来している者に対し、利子補給の支援を実施することで産業の活性化を図る。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	星空観光推進環境整備事業						
担当部課	—	事業実施年度	令和6年度～令和10年度				
事業主体	与論町	実施市町村名	与論町				
事業分類	④ 観光客の来訪及び滞在の促進に資する事業				交付率	5/10	
事業内容	星空ツーリズムを推進するため、光害対応型の防犯灯への取替等による星空観察に適した環境整備を行う。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	予算 の 状 況	当初予算	7,000				
		補正予算					
		前年度繰越					
		翌年度繰越	▲ 7,000				
		その他増減					
		計	0	-	-	-	-
	執行額						
	執行率	-	-	-	-	-	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	星空等に関連したツアープログラムの開発数					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標 [単位:件]			6 (中間目標値)		8 (最終目標値)	
	実績 [単位:件]	10					
	達成度						
	達成状況 の評価	【R6年度】	※令和7年度へ繰越				
		【R7年度】					
【R8年度】							
【R9年度】							
【R10年度】							
今後の取組方針	町内の屋外照明を光害対応型の屋外照明に取り換え、星空観望に適した環境整備を実施する。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	観光拠点連携整備事業						
担当部課	—	事業実施年度	令和6年度～令和10年度				
事業主体	市町村	実施市町村名	奄美市 外4町				
事業分類	④ 観光客の来訪及び滞在の促進に資する事業				交付率	6/10、5/10	
事業内容	観光レクリエーション施設等の園地整備等を実施し、観光客の周遊を図る。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	予算 の 状 況	当初予算	103,872				
		補正予算	166,378				
		前年度繰越	1,062,481				
		翌年度繰越	▲ 229,378				
		その他増減					
		計	1,103,353	—	—	—	—
	執行額	1,100,817					
	執行率	99.8%	—	—	—	—	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	奄美群島全体における延べ宿泊者数					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標 [単位:千人]			916 (中間目標値)		1,000 (最終目標値)	
	実績 [単位:千人]						
	達成度						
	達成状況 の評価	【R6年度】	※統計数値が示されていないため達成度未定				
		【R7年度】					
【R8年度】							
【R9年度】							
【R10年度】							
今後の取組方針	アフターコロナを見据え、今後も増加が見込まれている観光客を受け入れる体制作りのため、引き続き当事業で拠点施設の整備を進める。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	スリ浜地区トイレ・シャワー施設						
担当部課	—	事業実施年度	令和6年度～令和7年度				
事業主体	瀬戸内町	実施市町村名	瀬戸内町				
事業分類	④ 観光客の来訪及び滞在の促進に資する事業				交付率	5/10	
事業内容	観光客が癒やしの島を満喫できるよう、老朽化したスリ浜海水浴場のトイレ・シャワー施設の整備を行う。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	予算 の 状 況	当初予算	54,000				
		補正予算					
		前年度繰越					
		翌年度繰越	▲ 54,000				
		その他増減					
		計	0	-	-	-	-
	執行額						
	執行率	-	-	-	-	-	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	加計呂麻島への年間入込客					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標 [単位:人]		50,000 (中間目標値)	60,000 (最終目標値)			
	実績 [単位:人]	40,269					
	達成度						
	達成状況 の評価	【R6年度】	※令和7年度へ繰越				
		【R7年度】					
【R8年度】							
【R9年度】							
【R10年度】							
今後の取組方針	アフターコロナを見据え、今後も増加が見込まれている観光客を受け入れる体制作りのため、必要性や優先度を勘案しつつ、引き続き当事業で拠点施設の整備を進める。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	持続可能な観光受入施設整備事業						
担当部課	—	事業実施年度	令和6年度～令和10年度				
事業主体	与論町	実施市町村名	与論町				
事業分類	④ 観光客の来訪及び滞在の促進に資する事業				交付率	5/10	
事業内容	持続可能な観光地づくりのため、観光施設や公衆トイレ等のユニバーサルデザインを実施する。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	当初予算	9,000					
	補正予算						
	前年度繰越						
	翌年度繰越	▲ 9,000					
	その他増減						
	計	0	-	-	-	-	
	執行額						
	執行率	-	-	-	-	-	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	与論島内の人泊数					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標 [単位:千泊]			126 (中間目標値)		142 (最終目標値)	
	実績 [単位:千泊]	109					
	達成度						
	達成状況 の評価	【R6年度】	※令和7年度へ繰越				
		【R7年度】					
【R8年度】							
【R9年度】							
【R10年度】							
今後の取組方針	持続可能な観光地づくりのため、観光施設や公衆トイレ等のユニバーサルデザインを実施する。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	宇検村医療体制強化事業						
担当部課	—	事業実施年度	令和6年度				
事業主体	宇検村	実施市町村名	宇検村				
事業分類	⑩ その他、奄美群島の特성에 応じた産業の振興又は奄美群島における住民の生活の利便性の向上に資する事業 イ 医療の確保に関する事業				交付率	5/10	
事業内容	村内の診療所の整備に伴い、旧診療所及び医師住宅を解体し、駐車場の整備を行う。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	予算の状況	当初予算	15,000				
		補正予算					
		前年度繰越	164,048				
		翌年度繰越	▲ 15,000				
		その他増減					
	計	164,048	—	—	—	—	
	執行額	164,048					
執行率	100.0%	—	—	—	—		
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	受診患者件数					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標 [単位:件]	6,800	7,000				
	実績 [単位:件]	10,266					
	達成度	151%					
	達成状況 の評価	【R6年度】	作成した実施設計をもとに新たに診療所を建設した。これにより、日常的な診療体制の強化および高齢化に伴う医療需要への対応が可能となった。				
		【R7年度】					
【R8年度】							
【R9年度】							
【R10年度】							
今後の取組方針	医療と福祉の連携を強化し、住民のさらなる健康増進につなげる。医療機器を充実させる。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	島育ち館加工設備整備事業						
担当部課	—	事業実施年度	令和6年度～令和7年度				
事業主体	龍郷町	実施市町村名	龍郷町				
事業分類	② 農林水産業の振興に関する事業				交付率	5/10	
事業内容	農産物廃棄の抑制や6次産業化の推進を図るため、加工施設設備の整備を行う。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	予算 の 状況	当初予算	—				
		補正予算	25,000				
		前年度繰越					
		翌年度繰越	▲ 25,000				
		その他増減					
		計	0	—	—	—	—
	執行額						
	執行率	—	—	—	—	—	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	加工品商品化件数					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標 [単位:件数]		5 (中間目標値)			10 (最終目標値)	
	実績 [単位:件数]	0					
	達成度						
	達成状況 の評価	【R6年度】	※令和7年度へ繰越				
		【R7年度】					
【R8年度】							
【R9年度】							
【R10年度】							
今後の取組方針	令和7年度整備完了。令和8年度本格稼働予定。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	堆肥生産施設整備事業						
担当部課	—	事業実施年度	令和6年度～令和7年度				
事業主体	龍郷町	実施市町村名	龍郷町				
事業分類	② 農林水産業の振興に関する事業				交付率	5/10	
事業内容	農産物の生産に必要な堆肥の供給不足を解消するため、堆肥センターを整備する。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	予算 の 状況	当初予算	—				
		補正予算	85,000				
		前年度繰越					
		翌年度繰越	▲ 85,000				
		その他増減					
		計	0	—	—	—	—
	執行額						
	執行率	—	—	—	—	—	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	町内における堆肥供給量					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標 [単位:t]		492.75 (中間目標値)			985.5 (最終目標値)	
	実績 [単位:t]	0					
	達成度						
	達成状況 の評価	【R6年度】	※令和7年度へ繰越				
		【R7年度】					
【R8年度】							
【R9年度】							
【R10年度】							
今後の取組方針	令和7年度施設完成予定。令和8年度本格稼働予定。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	まほろば水と森公園再整備事業						
担当部課	—	事業実施年度	令和6年度～令和9年度				
事業主体	大和村	実施市町村名	大和村				
事業分類	④ 観光客の来訪及び滞在の促進に資する事業				交付率	5/10	
事業内容	観光客の増加及び滞在時間の延長を図るため、奄美大島の自然・文化を学べる公園を整備する。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	予算 の 状 況	当初予算	—				
		補正予算	90,000				
		前年度繰越					
		翌年度繰越	▲ 90,000				
		その他増減					
		計	0	—	—	—	—
	執行額						
	執行率	—	—	—	—	—	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	まほろば水と森公園(野生生物保護センター含む)への入込客数					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標 [単位:人]			30,000 (中間目標値)		50,000 (最終目標値)	
	実績 [単位:人]	11,454					
	達成度						
	達成状況 の評価	【R6年度】	※令和7年度へ繰越を行い、公園内の再整備を実施する。				
		【R7年度】					
【R8年度】							
【R9年度】							
【R10年度】							
今後の取組方針	令和7年度に、駐車場・遊具施設・モニュメント・転落防止柵等の整備を行い、令和8年度に園内園路の再整備、令和9年度に人道橋の再整備を予定している。 再整備後には、園内にあるアマミクロウサギミュージアムQuru Guru及び環境省奄美野生生物保護センターのハブ施設として、自然体験のフィールドに寄与することにより、観光誘客の推進を図る。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	加計呂麻島ターミナル施設整備事業						
担当部課	—	事業実施年度	令和6年度～令和7年度				
事業主体	瀬戸内町	実施市町村名	瀬戸内町				
事業分類	④ 観光客の来訪及び滞在の促進に資する事業			交付率	5/10		
事業内容	加計呂麻島内における交流・関係人口の増加と滞在促進に繋げることを目指すため、港にあるターミナル施設を整備する。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	予算の 状況	当初予算	—				
		補正予算	23,500				
		前年度繰越	301,922				
		翌年度繰越	▲ 23,500				
		その他増減					
	計	301,922	—	—	—	—	
	執行額	301,922					
執行率	100.0%	—	—	—	—		
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	①加計呂麻島への入込客数(交流人口) ②ターミナル施設の利用者数(地域住民及び交流人口)					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標 [単位:人]		①50,000 ②53,000 (最終目標値)				
	実績 [単位:人]	①40,269 ②44,000					
	達成度						
	達成状況の評価	【R6年度】 事業期間が令和3年度から令和7年度までの5カ年計画としており、事業評価については、ターミナル施設供用開始以降(R7.7)の利用者数等を集計し達成度評価を行うものとしている。 【R7年度】 【R8年度】 【R9年度】 【R10年度】					
今後の取組方針	令和7年7月にターミナルを供用開始したところであり、令和7年度においては、旧待合所の解体及び駐車場整備を行い、事業完了を予定している。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	あまぎ自然と伝統文化体験館整備事業					
担当部課	－	事業実施年度	令和6年度～令和7年度			
事業主体	天城町	実施市町村名	天城町			
事業分類	④ 観光客の来訪及び滞在の促進に資する事業				交付率	5/10
事業内容	交流人口の拡大を推進するため、島唄、闘牛等の各種イベントの開催や特産品販売等を行える複合施設を整備する。					
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
	当初予算	－				
	補正予算	36,000				
	前年度繰越					
	翌年度繰越	▲ 36,000				
	その他増減					
	計	0	－	－	－	－
	執行額					
	執行率	－	－	－	－	－
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	徳之島への入込客数				
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
	目標 [単位:人]			130,000 (中間目標値)		150,000 (最終目標値)
	実績 [単位:人]	133,262				
	達成度					
	達成状況 の評価	【R6年度】 塗装工事を令和7年度へ繰越。 施設が完成していないため達成状況に直接的な影響はないが、コロナ禍以降、入込客数は回復傾向にあるほか、本町のベストツーリズムビレッジ認定等の追い風を受けさらなる入込客数の増加が期待される。整備に併せて、施設運用へ向けた具体的協議を進め、供用開始後の目標達成に向けた取組を進めていく。 【R7年度】 【R8年度】 【R9年度】 【R10年度】				
	今後の取組方針	令和7年度に仕上げ・外構工事を実施し年度内の施設完成・事業完了、令和8年度からの供用を開始を見込む。供用開始後を見据え、運営体制の構築を進めるとともに、当施設を起点とする新たな観光コンテンツ等の造成に努め、本町における観光拠点施設としての機能向上を図り、交流人口の拡大に取り組む。				

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	新しい観光道標設置整備事業						
担当部課	—	事業実施年度	令和6年度～令和7年度				
事業主体	和泊町	実施市町村名	和泊町				
事業分類	④ 観光客の来訪及び滞在の促進に資する事業				交付率	5/10	
事業内容	現在位置情報や目的地の概要・到達経路等の位置情報を取得できる機能を導入した観光案内道標を整備する。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	当初予算	—					
	補正予算	16,878					
	前年度繰越	20,500					
	翌年度繰越	▲ 16,878					
	その他増減						
	計	20,500	—	—	—	—	
	執行額	20,012					
	執行率	97.6%	—	—	—	—	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	来訪者動向モニタリングシステムで集計している観光客向けアンケートにおける滞在満足度の項目(案内板・標識などの整備状況)から抽出した満足度平均値(5段階評価)					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標 [単位:ポイント]			4.3 (最終目標値)			
	実績 [単位:ポイント]	3.9					
	達成度						
	達成状況 の評価	【R6年度】	本年度より整備を実施しており、すべての整備が完了していないため、依然案内板に関する満足度が低い状況であると考えられる。				
		【R7年度】					
【R8年度】							
【R9年度】							
【R10年度】							
今後の取組方針	整備されて10年以上となり、経年劣化や破損等がみられる既設観光道標を撤去し、令和7年度中までに新たな観光道標を設置することにより、来島者の利便性向上につなげる。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	奄美群島流通効率化事業					
担当部課	—	事業実施年度	令和6年度～令和7年度			
事業主体	与論町	実施市町村名	与論町			
事業分類	⑩ その他、奄美群島の特性に応じた産業の振興又は奄美群島における住民の生活の利便性の向上に資する事業 ア 防災対策の推進に関する事業				交付率	5/10
事業内容	台風等の災害に伴いフェリー輸送が停滞することがあることから、生鮮物資の品質を損なわないよう保冷機能を持つ輸送コンテナを整備する。					
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
	当初予算	—				
	補正予算	32,000				
	前年度繰越					
	翌年度繰越	▲ 32,000				
	その他増減					
	計	0	—	—	—	—
	執行額					
	執行率	—	—	—	—	—
アウトカム指標	抜港・条件付運行に伴う産業分野での逸失額の抑制及び物資輸送量の増大を通じた町民所得の向上(直近の統計値を100とした比率)					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標 [単位:%]				103 (中間目標値)		105 (最終目標値)
実績 [単位:%]						
達成度						
成果目標及び 達成状況	達成状況 の評価	【R6年度】 ※令和7年度へ繰越				
		【R7年度】				
		【R8年度】				
		【R9年度】				
		【R10年度】				
今後の取組方針						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	稼ぐ力の向上に向けた創業・事業拡大支援事業						
担当部課	—	事業実施年度	令和6年度～令和10年度				
事業主体	市町村	実施市町村名	奄美市 外11町村				
事業分類	⑩ その他、奄美群島の特性に応じた産業の振興又は奄美群島における住民の生活の利便性の向上に資する事業 オ 創業・事業拡大を行う事業者（農林水産業・観光業）への利子相当額の補助に関する事業				交付率	5/10	
事業内容	稼ぐ力の向上を図るため、創業・事業拡大を行う者等に対する融資を行う金融機関に対して、利子相当額への支援を実施する。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	予算の状況	当初予算	—				
		補正予算	2,002				
		前年度繰越					
		翌年度繰越	▲ 2,002				
		その他増減					
	計	0	—	—	—	—	
	執行額						
	執行率	—	—	—	—	—	
成果目標及び達成状況	アウトカム指標	奄美群島内における総生産額(名目)					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標 [単位:百万円]					355,955 (最終目標値)	
	実績 [単位:百万円]						
	達成度						
	達成状況の評価	【R6年度】	※令和7年度へ繰越				
		【R7年度】					
【R8年度】							
【R9年度】							
【R10年度】							
今後の取組方針	創業・事業拡大を行う者に対する融資を行う金融機関に対して、利子相当額の支援を実施することで稼ぐ力の向上を図る。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	アマミノクロウサギ飼育施設展示施設整備事業						
担当部課	－	事業実施年度	令和6年度				
事業主体	大和村	実施市町村名	大和村				
事業分類	④ 観光客の来訪及び滞在の促進に資する事業				交付率	5/10	
事業内容	アマミノクロウサギ飼育施設展示施設整備事業飼育展示施設の整備等を実施し、受入体制の強化を図る。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	予算 の 状 況	当初予算	－				
		補正予算					
		前年度繰越	654,138				
		翌年度繰越					
		その他増減					
	計	654,138	－	－	－	－	
	執行額	652,430					
執行率	99.7%	－	－	－	－		
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	近接する奄美野生生物保護センターの来館者数					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標 [単位:人]						
	実績 [単位:人]	11,454					
	達成度						
	達成状況 の評価	【R6年度】 建築工事(外構含む)及び展示工事の施工や、監視カメラや医療設備等の導入、販促グッズの制作等を行い、令和7年度に開所に向けた整備を実施した。 【R7年度】 【R8年度】 【R9年度】 【R10年度】					
今後の取組方針	令和7年4月に施設開所を行い、クロウサギの保護研究を行うとともに、来館者への普及啓発を図る。また、自然環境シンポジウムを関係者参集のもと開催し、本施設の意義や今後の連携等本施設に期待されることを具現化し、本施設が更に取り組むべき方向性の深掘りを行う。施設内でのイベントを通して誘客の促進を行い、自然保護の普及啓発を行う。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	新しい観光道標設置整備事業					
担当部課	—	事業実施年度	令和6年度			
事業主体	知名町	実施市町村名	知名町			
事業分類	④ 観光客の来訪及び滞在の促進に資する事業				交付率	5/10
事業内容	過去に整備された旧式の観光案内板を撤去し、QRコード等をモバイルで読み込むことで、現在位置情報や目的地の概要・到達経路等の位置情報を取得できる機能を導入した観光案内道標を整備する。					
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
	当初予算	—				
	補正予算					
	前年度繰越	25,976				
	翌年度繰越					
	その他増減					
	計	25,976	—	—	—	—
	執行額	26,180				
執行率	100.8%	—	—	—	—	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	来訪者動向モニタリングシステムで集計している観光客向けアンケートにおける滞在満足度の項目(案内板・標識などの整備状況)から抽出した満足度平均値(5段階評価)				
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
	目標 [単位:-]					
	実績 [単位:-]	3.9				
	達成度					
	達成状況 の評価	【R6年度】 既存誘導サイン63基を撤去し、新規誘導サイン32基を設置した。				
		【R7年度】 【R8年度】 【R9年度】 【R10年度】				
今後の取組方針	今回整備した新規誘導サインの設置により、観光地への案内機能が強化され、まち歩きのしやすさや地域の回遊性が向上することが想定されるため、今後は、効果検証をおこないつつ、本整備を「点」から「面」へと発展させ、地域全体の魅力を高めながら、どなたでも安心して観光を楽しめる環境の実現を目指す。					

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	あまぎ自然と伝統文化体験館整備事業						
担当部課	—	事業実施年度	令和6年度				
事業主体	天城町	実施市町村名	天城町				
事業分類	④ 観光客の来訪及び滞在の促進に資する事業				交付率	5/10	
事業内容	島唄、闘牛等の各種イベントの開催や特産品販売等を行える複合施設を整備し、交流人口の拡大を推進する。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	予算 の 状況	当初予算	—				
		補正予算					
		前年度繰越	385,010				
		翌年度繰越					
		その他増減					
	計	385,010	—	—	—	—	
	執行額	385,010					
執行率	100.0%	—	—	—	—		
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	徳之島への入込客数					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標 [単位:人]						
	実績 [単位:人]	133,262					
	達成度						
	達成状況 の評価	【R6年度】	屋根工事、電気設備工事が完了した。施設が完成していないため達成状況に直接的な影響はないが、コロナ禍以降、入込客数は回復傾向にあるほか、本町のベストツーリズムビレッジ認定等の追い風を受けさらなる入込客数の増加が期待される。整備に併せて、施設運用へ向けた具体的協議を進め、供用開始後の目標達成に向けた取組を進めていく。				
		【R7年度】					
【R8年度】							
【R9年度】							
【R10年度】							
今後の取組方針	令和7年度に仕上げ・外構工事を実施し年度内の施設完成・事業完了、令和8年度からの供用を開始を見込む。供用開始後を見据え、運営体制の構築を進めるとともに、当施設を起点とする新たな観光コンテンツ等の造成に努め、本町における観光拠点施設としての機能向上を図り、交流人口の拡大に取り組む。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	星空観光推進環境整備事業						
担当部課	—	事業実施年度	令和6年度				
事業主体	与論町	実施市町村名	与論町				
事業分類	④ 観光客の来訪及び滞在の促進に資する事業				交付率	5/10	
事業内容	本町は南十字星が見える北限にあり、本土では見ることのできない星や星座も見ることができ立地を生かし、新たな誘客を図るための星空ツーリズムを推進している。その一方で、防犯灯の増加やLED化により星空が見にくくなる光害が発生していることから、光害対応型の防犯灯への取替等による星空観察に適した環境整備を行う。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	予算 の 状 況	当初予算	—				
		補正予算					
		前年度繰越	7,000				
		翌年度繰越					
		その他増減					
		計	7,000	—	—	—	—
	執行額	6,961					
	執行率	99.4%	—	—	—	—	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	星空等ツアープログラム数					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標 [単位:件]						
	実績 [単位:件]	10					
	達成度						
	達成状況 の評価	【R6年度】	屋外照明を光が対応型の屋外照明に取替を実施した(93台を取替)				
		【R7年度】					
【R8年度】							
【R9年度】							
【R10年度】							
今後の取組方針	町内の屋外照明を光害対応型の屋外照明に取り換え、星空観望に適した環境整備を実施する。						